

令和7年度 学校給食運営事業

給食文化苑こようの丘外壁改修工事

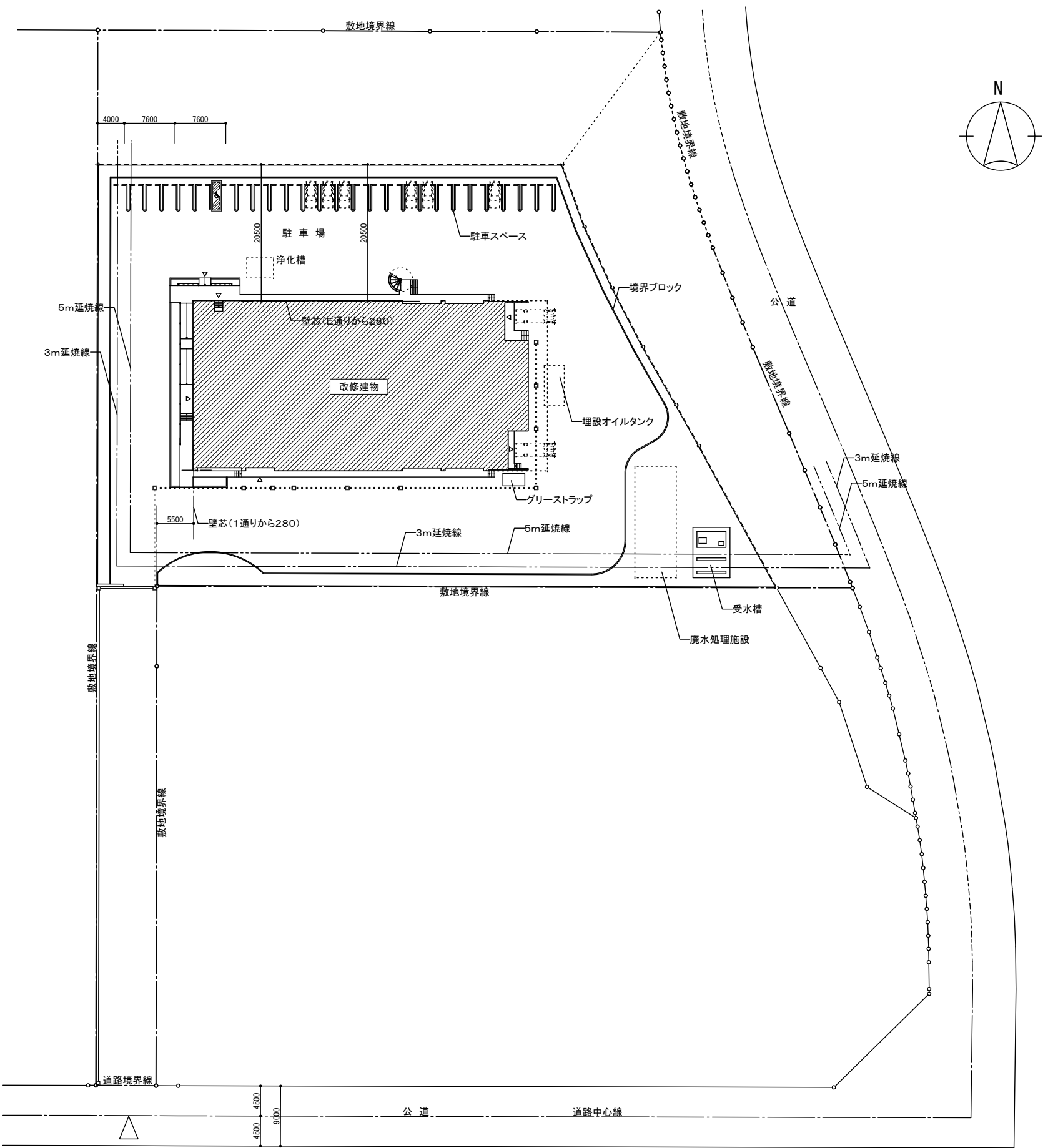
図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
	建築工事				
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	A-11	屋根伏図	A-21	断面図6、7(改修前・改修後)
A-02	建築改修工事特記仕様書 2	A-12	立面図1(改修前)	A-22	屋外階段図(改修前)
A-03	建築改修工事特記仕様書 3	A-13	立面図2(改修前)	A-23	屋外階段図(改修後)
A-04	建築改修工事特記仕様書 4	A-14	立面図1(改修後)	A-24	仮設計画図(参考図)
A-05	施工条件特記仕様書	A-15	立面図2(改修後)		
A-06	案内図	A-16	断面図1(改修前・改修後)		
A-07	配置図	A-17	断面図2(改修前・改修後)		
A-08	仕上表	A-18	断面図3(改修前・改修後)		
A-09	1階平面図	A-19	断面図4(改修前・改修後)		
A-10	2階平面図	A-20	断面図5(改修前・改修後)		

施 工 条 件 特 記 仕 様 書 下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件として明示するものである。 なお、明示事項に変更が生じた場合は、監督職員に報告し、協議するものとする。							明示項目	適用項目	明示が必要な場合	明示事項	内容				
1 工程関係	1	関連工事との調整		他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合	影響を受ける部分										
					影響を受ける工事内容										
					関連する工事内容										
					関連する工事の開始又は完了の時期										
	2	施工時期、時間の制限	○	施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合	制限される施工内容	全工事									
					制限される施工時期・施工時間	全工事									
					制限される施工方法	施設を利用しながらの工事となる為、施設利用者に影響を与える工事。 ※施設管理者との協議による。									
	3	関係機関等との協議		当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合	制約を受ける内容										
					協議内容										
					協議成立見込時期										
関係機関、自治体等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合				影響を受ける部分											
				影響を受ける内容											
4		地下埋設物及び埋蔵文化財の事前調査		工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合	調査項目										
					調査期間										
		地下埋設物等の移設が予定されている場合	移設期間												
5		作業不能日数			休日日数以外の作業不能日数										
6	指定部分		工事の規模（範囲）及び工期について指定した部分がある場合	当該工事の規模（範囲）											
				当該工事の工期						現場説明書による。					
7	設備工事との調整		完成時の各種検査までに、別途設備工事の試運転調整等を完了しなければならない場合	試運転調整等の適正期間の確保	設備の試運転調整等を行ううえで、支障のない状態まで完了していること										
2 用地関係	1	仮用地等として官有地の提供		施工のための仮用地等として施工者に、官有地等を使用させる場合	場所・範囲										
					時間・時期										
					使用条件										
					復旧方法										
3 公害関係	1	公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止）		工事に伴う公害防止のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合	施工方法、建設機械・設備、作業時間	※使用するべき建設機械の適用については工事特記仕様書による。									
	2	騒音、振動、地盤沈下、地下水枯渇等の防止調査		工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合	事前・事後調査の区分										
					調査時期										
					未然に防止するための必要な調査方法										
				未然に防止するための必要な調査範囲											
3	電波障害等に起因する事業損失防止調査		電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合	事前・事後調査の区分											
				調査時期											
				未然に防止するための必要な調査方法											
				未然に防止するための必要な調査範囲											
4 安全対策関係	1	交通安全施設		交通安全施設等を指定する場合	指定の内容										
					指定の期間										
	2	近接施工		鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法等に制限がある場合	制限される施工方法										
					制限される作業時間帯										
	3	落石、雪崩、土砂崩落の防護施設		落石、雪崩、土砂崩落に対する防護施設が必要な場合	防護施設の内容										
	4	交通誘導員の配置	○	交通誘導員の配置を指定する場合	延べ人数	交通誘導警備員A		交通誘導警備員B	10人						
					配置時間	交通誘導警備員A	8時～17時まで（8時間）	交通誘導警備員B	8時～17時まで（8時間）						
	5	有毒ガス及び酸素欠乏等の対策		有毒ガス及び酸素欠乏対策として、換気設備が必要な場合	換気設備等の内容										
5 工事用	1	一般道の使用		搬入経路、使用時間、使用時間帯等に制限がある場合	制限される工事用資機材の搬入経路										
					制限される使用期間										
					制限される使用時間帯										
					使用中・使用後の処置内容										
		搬入、搬出路の使用当中及び使用後の処置が必要である場合													
道路関係	2	仮道路			仮道路を設置する場合	仮設道路の仕様									
					安全施設等の設置期間										
					工事終了後の措置										
	6	仮設備（仮土留、仮橋、足場等）			仮設備を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合	仮設備の内容									
						仮設備の期間									
						仮設備の条件									
						仮設備の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合						仮設備の種類	工事特記仕様書、図示による。		
						仮設備の構造、施工方法、施工範囲						図示による。			
						仮設備の設計条件を指定する場合						設計条件の内容	図示による。		
	7	建設発生土の搬出			建設発生土が発生する場合	受入場所及び仮置き場所までの距離	工事特記仕様書による。								
処分又は保管条件						工事特記仕様書による。									
建設副産物の利用				現場内での再利用又は減量化が必要な場合	現場内利用の内容										
					減量化の内容										
建設副産物及び建設廃棄物の処理		○		建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合	処理方法、処理場所等の処理条件	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切に処理する。									
					再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合	受入場所、距離等の処理条件	建設廃棄物の種類	数量	処理等施設の名称	片道運搬距離	受入条件等				
8		工事支障物件協議			地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合	支障物件名、管理者名等									
						支障物件の移設時期						工事方法	防護		
					地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合	工事内容									
						工事期間									
	1	排水処理			排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	排水工法、排水処理の方法等	排水工法	排水処理の方法	放流先						
						予定される排水量	排水の水質基準	放流費用							
2	水替・流入防止施設			水替・流入防止施設が必要な場合	施設の内容										
					設置期間										
10	1	薬液注入		薬液注入を行う場合	設計条件、施工工法等	設計条件	施工工法	材料種類							
					施工範囲	削孔数量及び延長	注入量及び注入圧								
						周辺環境に与える影響の調査が必要な場合	周辺環境調査の内容								
11 その他	1	工事現場発生品		工事現場発生品がある場合	品名・数量、現場内での再使用の有無 引渡場所	工事特記仕様書による。									
	2	支給品及び貸与品		支給材料及び貸与品がある場合	品名・数量・品質										
					規格又は性能										
					引渡場所・引渡期間										
	3	関連機関との近接協議		近接協議に係る条件及び内容											
	4	架設工法		架設工法を指定する場合	施工方法										
					施工条件										
	5	工事用水、電力	○	工事用水を指定する場合	工事用水の内容	協議による。									
					○	工事電力を指定する場合	工事電力の内容	協議による。							
6	新技術・新工法・特許工法		新技術・新工法・特許工法を指定する場合	工法の内容											
7	部分使用		部分使用を行う必要がある場合	部分使用箇所											
				部分使用時期											
掛 川 市		福田一級建築士事務所		管理建築士 福田 光宏 一級建築士登録 第190780号		校図	作図	日付 R6/10/15	工事名 給食文化苑こうようの丘外壁改修工事			施工条件特記仕様書		図番 A-05	

案 内 図 1/2500

	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎 104-4 福田 一級建築士事務所 TEL (0537) 23-1480・FAX (0537) 23-3247 一級建築士 登録番号 190780 福田 光 宏	図 番 A — 06
	図面名称 案内図	縮尺 A2: S=1/2500						

敷地住所	静岡県掛川市光陽211-1
用途地域	指定無し
防火指定	指定無し
敷地面積	8,723.64 m ²
建築面積	1,421.59 m ²
延床面積	1,527.75 m ²



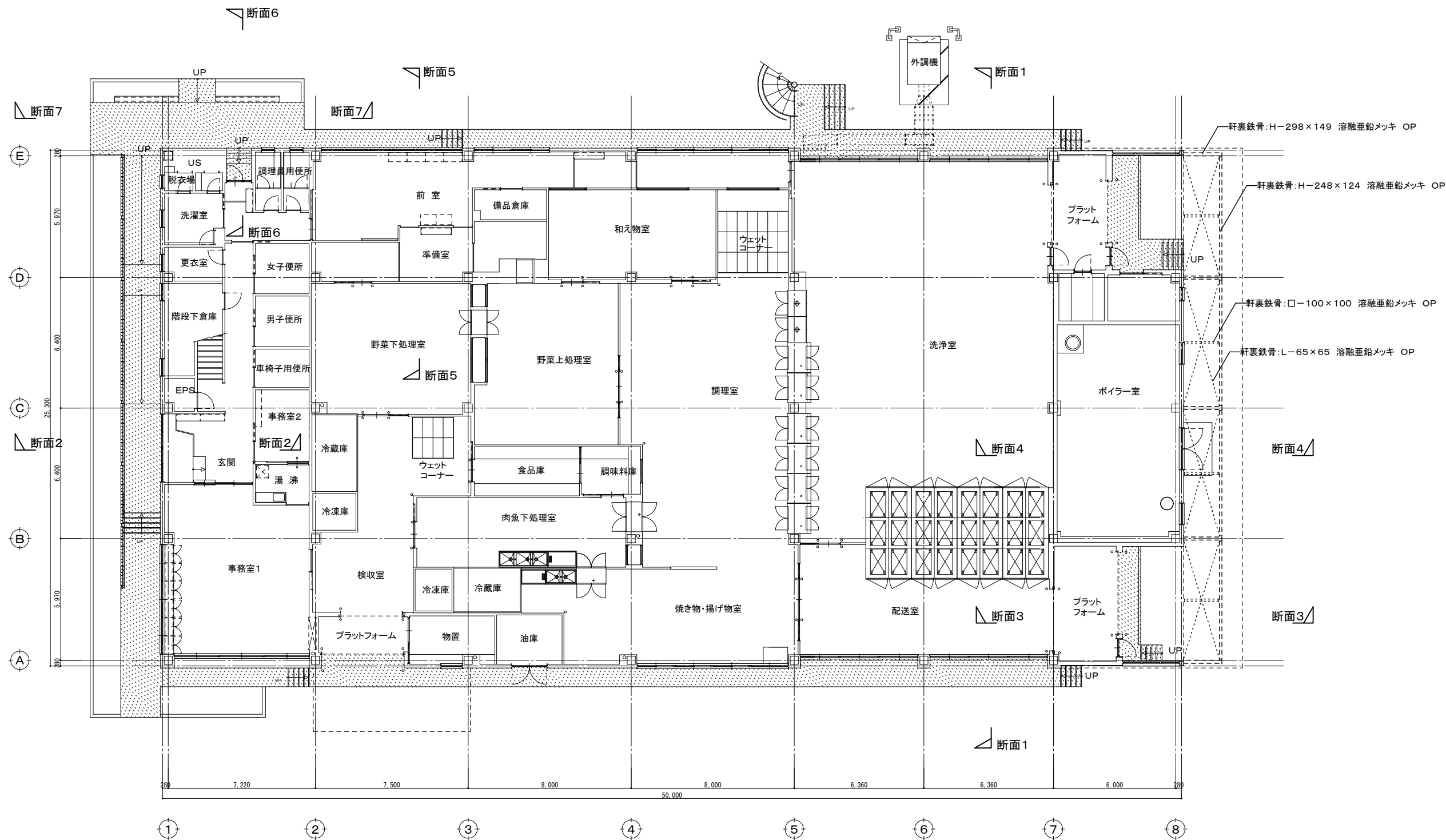
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R06 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図番 A — 07
	図面名称 配置図	縮尺 A2:S=1/500							

外部仕上表

屋根			外壁			ポーチ等						付属品		
屋根	現況	陸屋根:コンクリート金鍍下地の 上t1.5断熱塩ビシート防水(機械的固定工法)断熱材t25mm 機械置場:コンクリート金鍍下地の 上ウレタン塗膜防水 (平部X-1工法、立上り部X-2工法) 機械基礎:コンクリート金鍍下地の 上ウレタン塗膜防水 ボイラー室屋根:t0.8GL鋼板折板葺き(H=160) 玄関通路屋根:t40吸音耐火ボードの上t1.0カラーアルミ平葺	外壁	現況	一般外壁:t50耐火断熱アルミパネル 柱、一部外壁:t2.0アルミカラーパネル (裏面 耐火被覆吹付t35) 巾木:コンクリート下地 モルタル金鍍仕上 風除け壁:コンクリート打放し仕上 保護塗料塗り	メンテナンス デッキ	現況	床:モルタル金鍍仕上 階段:モルタル金鍍仕上げ 階段段鼻:段鼻タイル	洗浄・配達前 プラットホーム	現況	床:コンクリート下地 モルタル金鍍仕上 ウレタン系塗床 階段:コンクリート下地 モルタル金鍍仕上 階段段鼻:段鼻タイル	雨樋	現況	軒樋:塩ビ製 軒樋先端:清形銅垂鉛メッキOP 堅樋:VP100φ、SUS100角 金物ステンレス製
		改修後		既存のまま ※高圧洗浄は行う	改修後		既存のまま ※高圧洗浄は行う							
	改修後	陸屋根:既存のまま 機械置場:既存のまま 機械基礎:既存のまま ボイラー室屋根:既存のまま ※高圧洗浄は行う 玄関通路屋根:既存のまま ※高圧洗浄は行う		改修後	一般外壁:既存のまま ※高圧洗浄は行う 柱、一部外壁:既存下地調整の上 屋外耐候性フィルム張り(3MダイノックEX同等) 巾木:既存のまま ※高圧洗浄は行う 風除け壁:コンクリート打放し 下地調整の上 セラミSRC-FR工法	玄関前	現況	通路スロープ:150°角タイル張 スロープ手摺:塩ビ製手摺34φ ガラスブロック壁:145×145 天井:LGS下地 t6けい酸カルシウム板張 VP塗	外部階段	現況	構造体:鉄骨造溶融垂鉛メッキ OP 階段:モルタル金鍍仕上 風除けルーバー:t0.6アルミ ポリウレタン系統付塗装	開口部	現況	ビル用アルミサッシ シーリング:変成シリコンシーリング
		改修後		屋根:既存のまま ※高圧洗浄は行う 軒裏天井:アルミスパンデル	改修後		通路スロープ:既存のまま ※高圧洗浄は行う スロープ手摺:既存のまま ガラスブロック壁:既存のまま ※高圧洗浄は行う 天井:既存下地調整の上 EP塗替	改修後		構造体:既存下地調整の上 DP塗2級B種 階段:既存のまま ※高圧洗浄は行う 風除けルーバー:既存下地調整の上 DP塗2級C種	改修後		ビル用アルミサッシ シーリング:変成シリコンシーリング打替	
			風除け ルーバー	現況	機械置場:t0.6アルミ ポリウレタン系統付塗装 支持鉄骨:溶融垂鉛メッキ	通用口	現況	床・階段:コンクリート下地 モルタル金鍍仕上 階段段鼻:段鼻タイル 壁:コンクリート打放し 天井:LGS下地 PB9.5+岩綿吸音板t9張						
				改修後	ルーバー一部:既存下地調整の上 DP塗2級C種 支持鉄骨:既存下地調整の上 DP塗2級B種		改修後	床・階段:既存のまま ※高圧洗浄は行う 階段段鼻:既存のまま ※高圧洗浄は行う 壁:コンクリート打放し 下地調整の上 セラミRC-FR工法 天井:既存のまま						

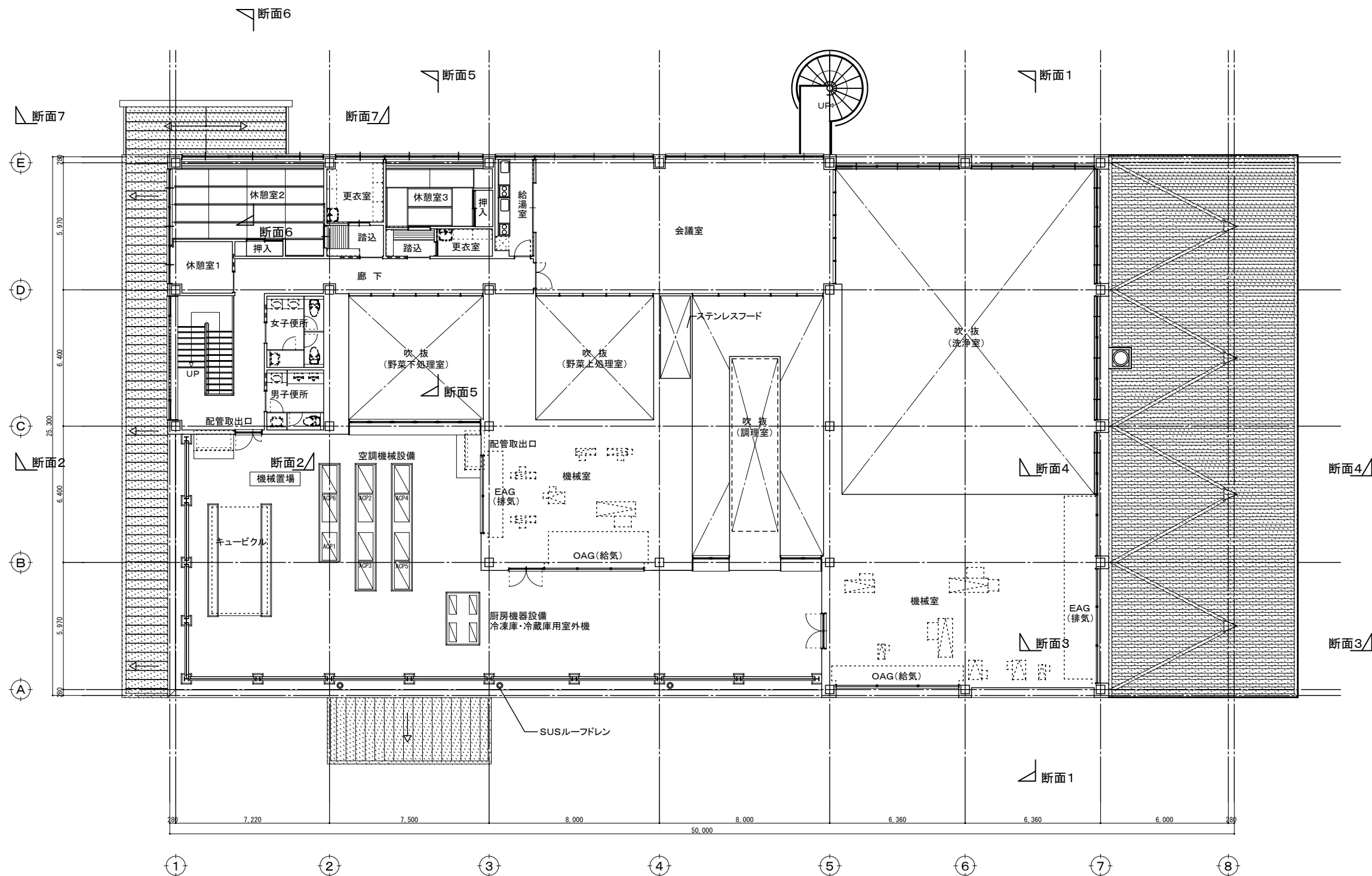
☐ シーリング仕様
 外壁耐火断熱ボード取合目地: 20×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 ※耐火断熱ボード同士の取合横目地はシーリング無し
 ※外壁アルミパネル取合目地: 20×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 外壁パネル・水切取合目地: 20×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 建具・水切り取合目地: 15×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 屋上立上り根取合目地: 15×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 鉄骨・嘉取合目地: 15×10 変成シリコンシーリング (MS-2) 打替え
 ガラスブロック取合目地: 20×10 シリコンシーリング (SR-1) 打替え
☐ RC外壁部分 外壁調査を行い、外壁改修を行う事とする
 ひび割れ部改修: 自動式エポキシ樹脂注入工法 (1mm未満)
 Uカットシール工法 (1mm以上)

-----	工事名称	給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 08
	図面名称	仕上表	縮尺	S=NON							



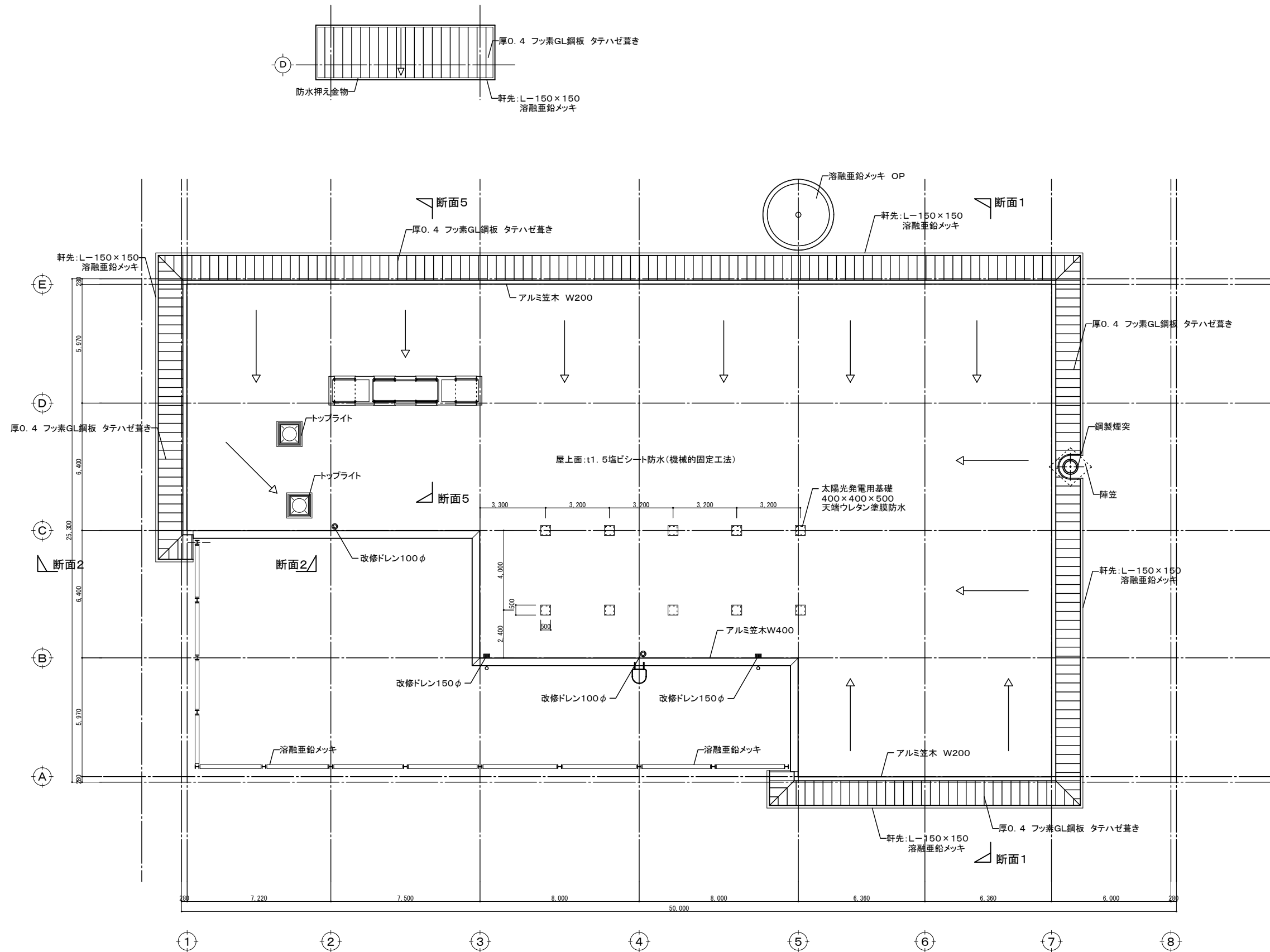
... 高圧洗浄箇所を示す

工事名称		給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780	図 番
図面名称		1階平面図	縮尺	A2:S=1/150							

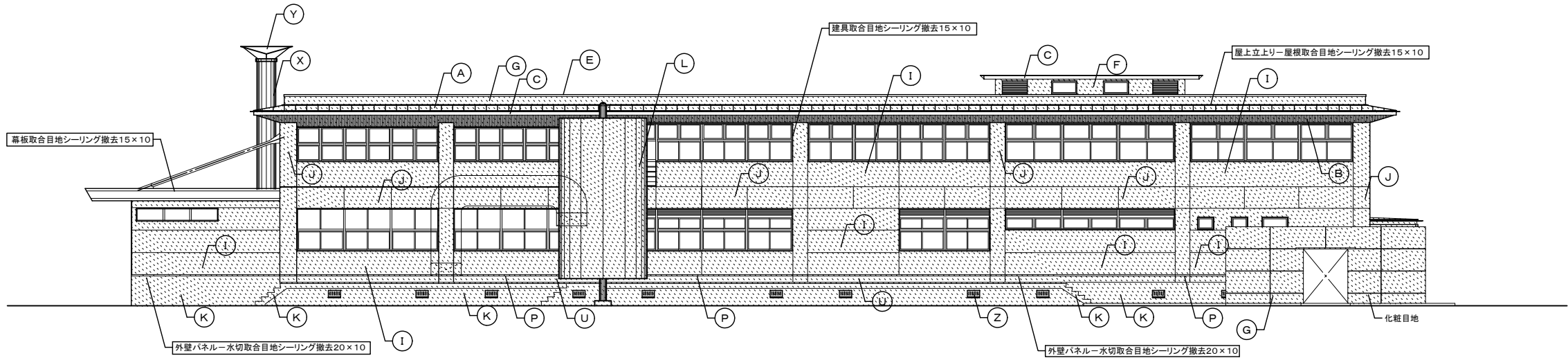


... 高圧洗浄箇所を示す

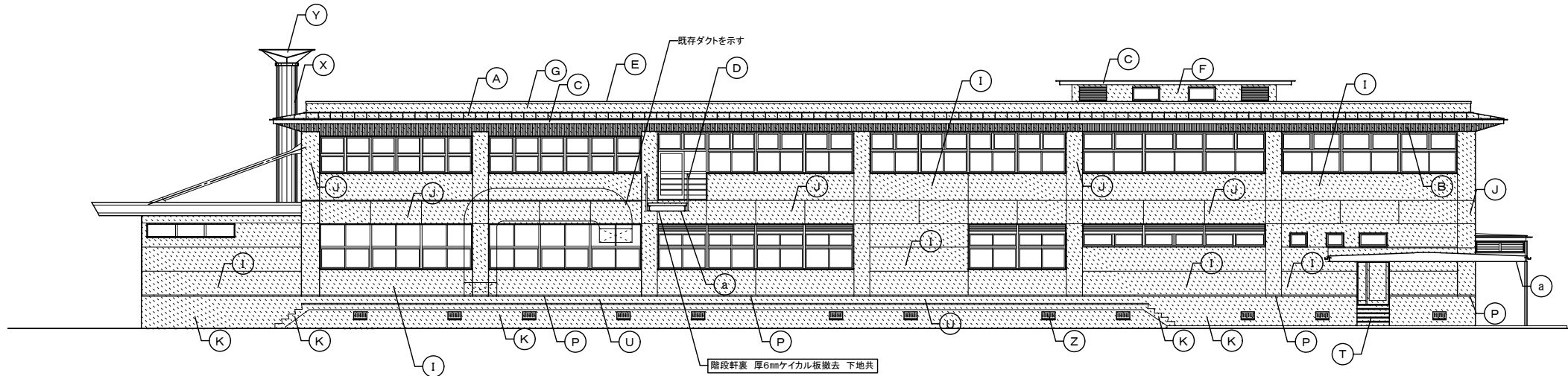
	工事名称	給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780	図 番 A — 10
	図面名称	2階平面図	縮尺	A2:S=1/150							



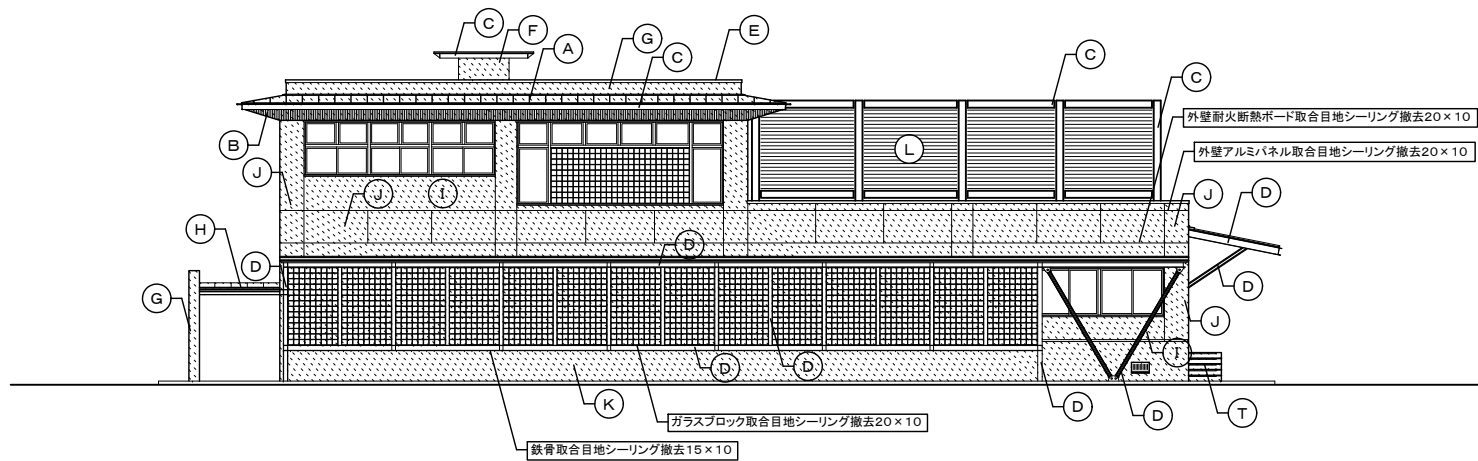
	工事名称	給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780	図 番
	図面名称	屋根伏図	縮尺	A2:S=1/150						福田光宏	A — 11



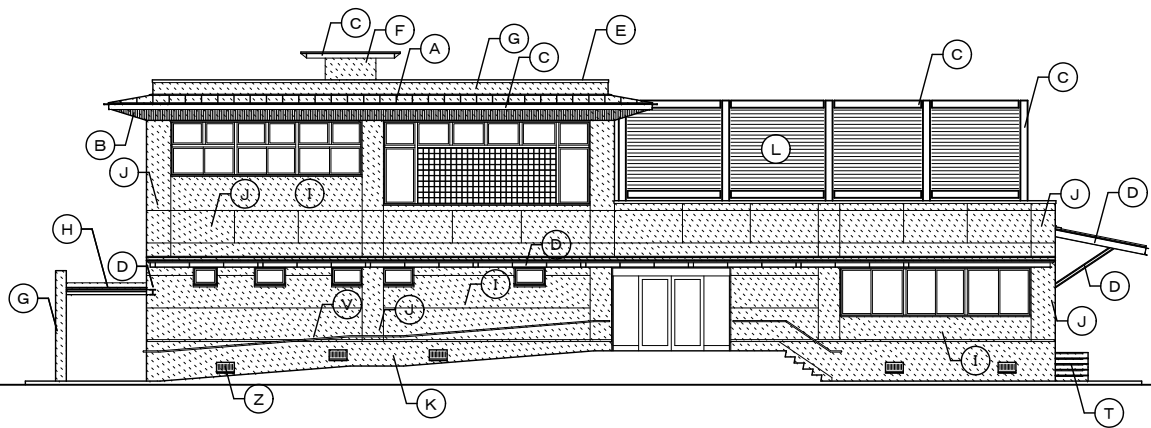
北 立面図 S=1:100



北 立面図 S=1:100



西 立面図 S=1:100



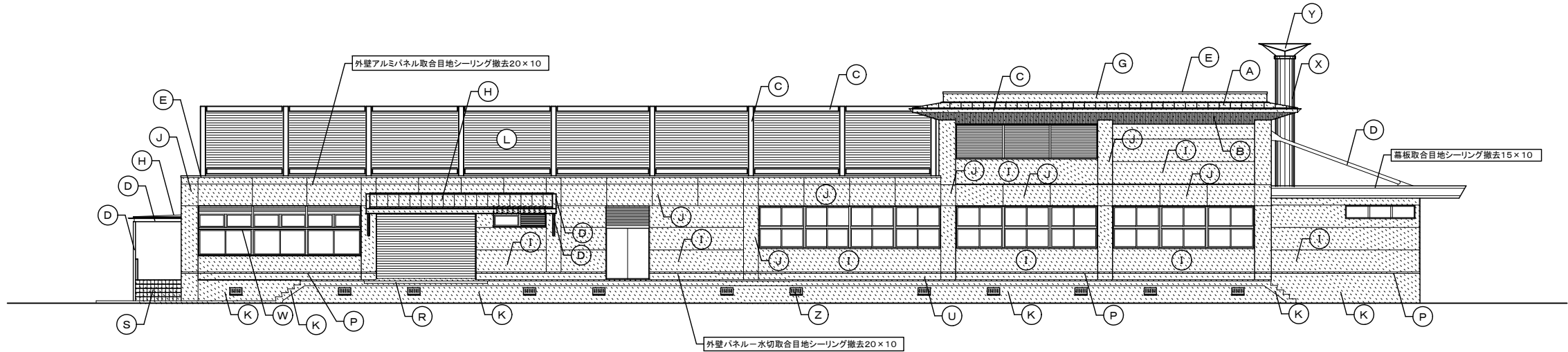
西 立面図 S=1:100

符 号	凡 例
(A)	屋根:厚0.45 フッ素ガルバリウム鋼板 タテハゼ葺き
(B)	軒裏:アルミスバンドレル
(C)	鉄骨:溶融垂鉛メッキ
(D)	鉄骨:溶融垂鉛メッキ OP塗り
(E)	笠木:アルミ笠木
(F)	ハト小屋・バラベツト外壁:弾性吹付タイル
(G)	外壁:コンクリート打放し 保護塗料塗り
(H)	庇:厚0.7 カラーアルミ 平葺き
(I)	外壁:厚50 耐火断熱ボード
(J)	外壁:厚2.0 アルミカラーパネル
(K)	腰壁・立上り:コンクリート打放し
(L)	ルーバー部:厚0.6 アルミ合金 ポリウレタン系焼付塗装
(M)	陸屋根立上り:ウレタン塗膜防水
(N)	ハト小屋:CBモルタル下地 ウレタン塗膜防水
(O)	ハト小屋天端:防水モルタル下地 ウレタン塗膜防水
(P)	アルミ水切
(Q)	ステンレス点検タラップ
(R)	ショックトルストッパー
(S)	ポーチ床:150角タイル張り
(T)	階段タイル張り
(U)	プラットホーム床:コンクリート下地 モルタル金鍍
(V)	手すり:硬質塩ビ系樹脂手摺
(W)	アルミ製庇
(X)	鋼製煙突 外形752φ OP塗り
(Y)	陣笠 ステンレス 厚3.0 1500×1500
(Z)	床下換気口 W500×H300
(a)	軒裏:厚6.0ケイカル板 VP塗

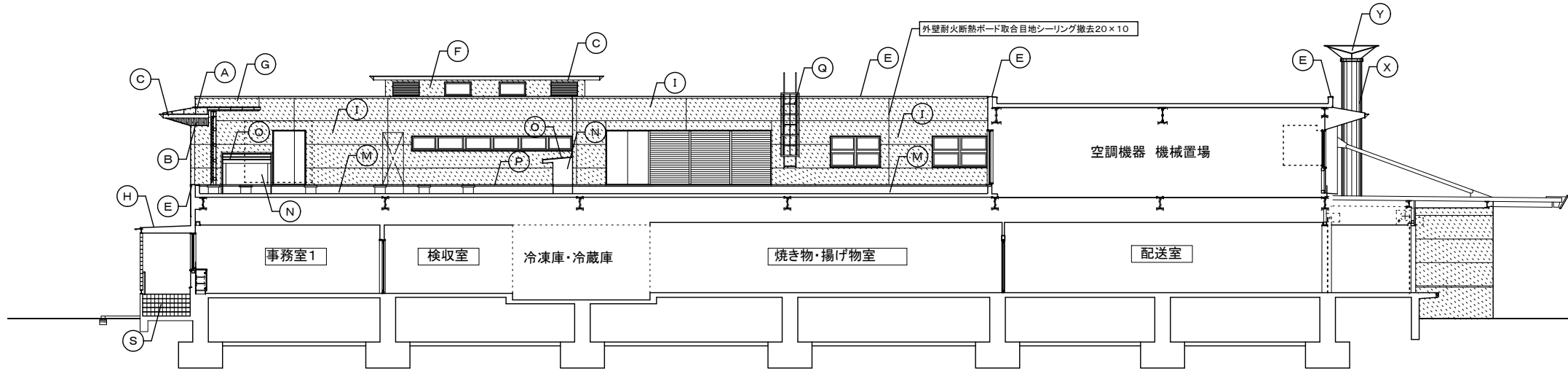
シーリング仕様
外壁耐火断熱ボード取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
※耐火断熱ボード同士の取合横目地はシーリング無し
外壁アルミパネル取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
外壁パネルー水切取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
建具・水切り取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
屋上立上りー屋根取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
鉄骨・幕板取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
ガラスブロック取合目地:20×10 シリコンシーリング*

... 高圧洗浄箇所を示す

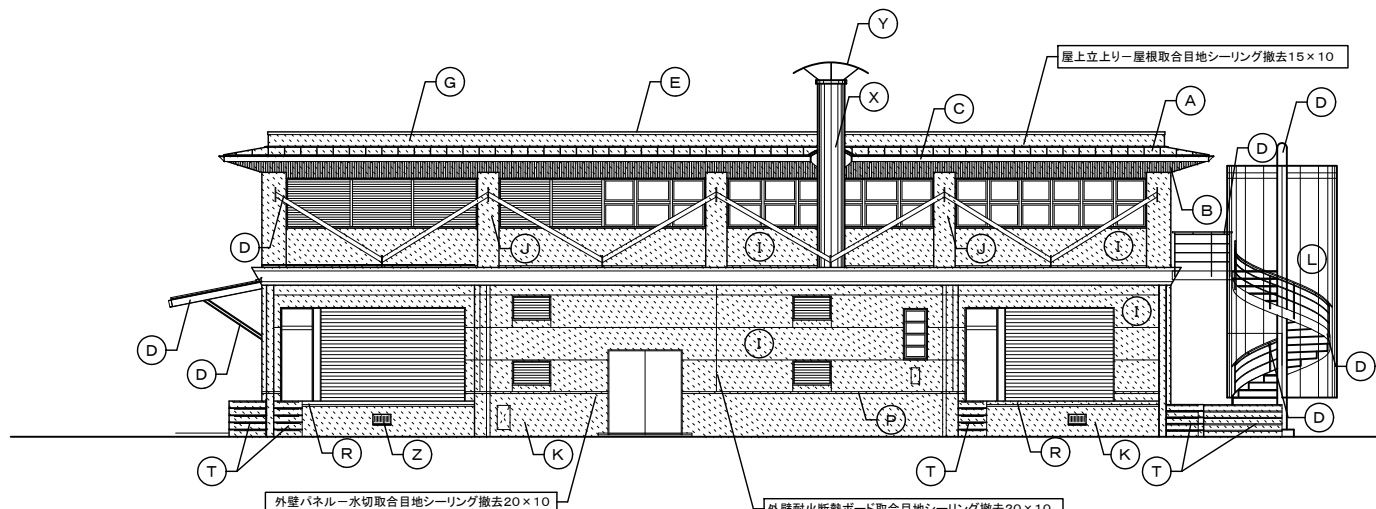
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 12
	図面名称 立面図1(改修前)	縮尺 A2:S=1/150						一級建築士 登録番号 190780 福田光宏



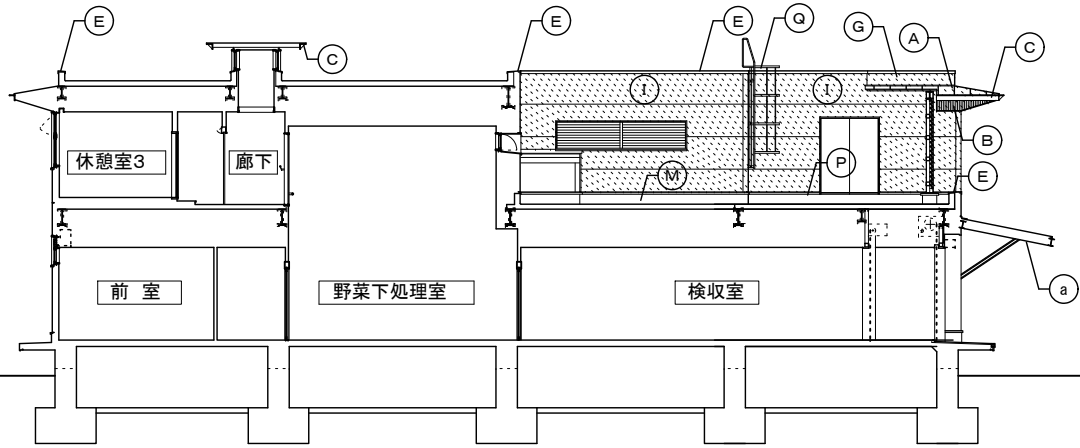
南 立面図 S=1:100



南 立面図 S=1:100



東 立面図 S=1:100



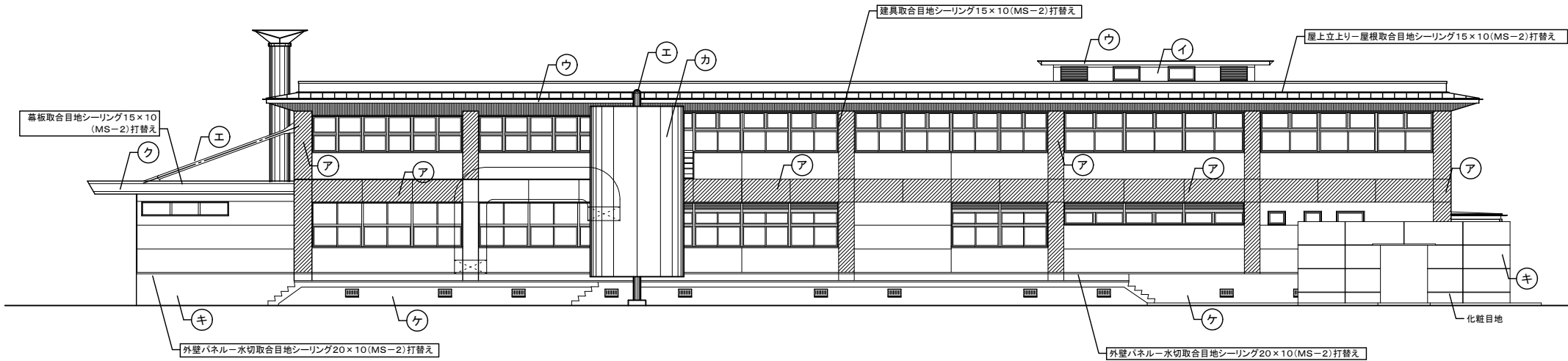
西 立面図 S=1:100

符 号	凡 例
(A)	屋根:厚0.45 フッ素ガルバリウム鋼板 タテハゼ葺き
(B)	軒表:アルミスパンデレル
(C)	鉄骨:溶融亜鉛メッキ
(D)	鉄骨:溶融亜鉛メッキ OP塗り
(E)	笠木:アルミ笠木
(F)	ハト小屋・バラベツト外壁:弾性吹付タイル
(G)	外壁:コンクリート打放し 保護塗料塗り
(H)	庇:厚0.7 カラーアルミ 平葺き
(I)	外壁:厚50 耐火断熱ボード
(J)	外壁:厚2.0 アルミカラーパネル
(K)	腰壁・立上り:コンクリート打放し
(L)	ルーバー部:厚0.6 アルミ合金 ポリウレタン系統付塗装
(M)	陸屋根立上り:ウレタン塗膜防水
(N)	ハト小屋:CBモルタル下地 ウレタン塗膜防水
(O)	ハト小屋天端:防水モルタル下地 ウレタン塗膜防水
(P)	アルミ水切
(Q)	ステンレス点検タラップ
(R)	ショックトルストッパー
(S)	ポーチ床:150角タイル張り
(T)	階段タイル張り
(U)	プラットホーム床:コンクリート下地 モルタル金鍍
(V)	手すり:硬質塩ビ系樹脂手摺
(W)	アルミ製庇
(X)	鋼製煙突 外形752φ OP塗り
(Y)	陣笠 ステンレス 厚3.0 1500×1500
(Z)	床下換気口 W500×H300
a	軒表:厚6.0ケイカル板 VP塗

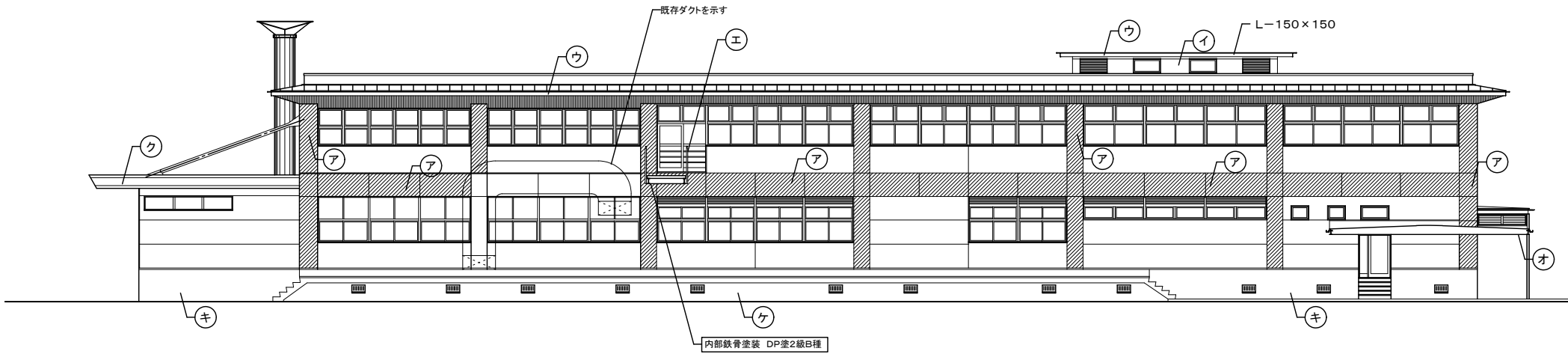
シーリング仕様
外壁耐火断熱ボード取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
※耐火断熱ボード同士の取合目地はシーリング無し
外壁アルミパネル取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
外壁パネル水切取合目地:20×10 変成シリコンシーリング*
建具・水切り取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
屋上立上りー屋根取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
鉄骨・幕板取合目地:15×10 変成シリコンシーリング*
ガラスブロック取合目地:20×10 シリコンシーリング*

... 高圧洗浄箇所を示す

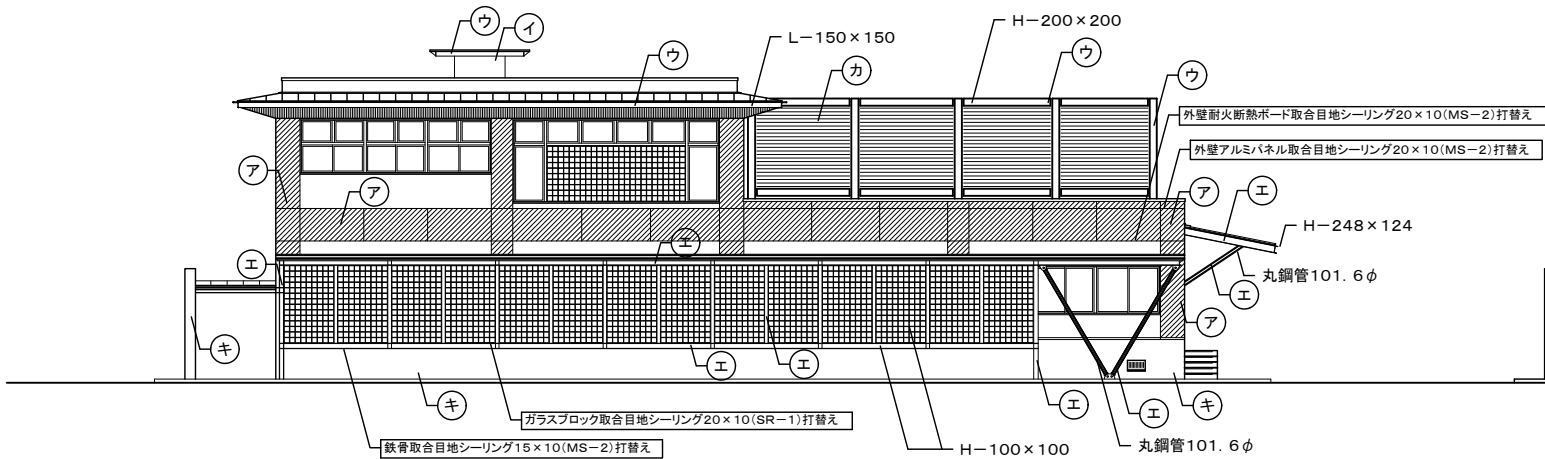
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 13
	図面名称 立面図2(改修前)	縮尺 A2:S=1/150						一級建築士 登録番号 190780 福田光宏



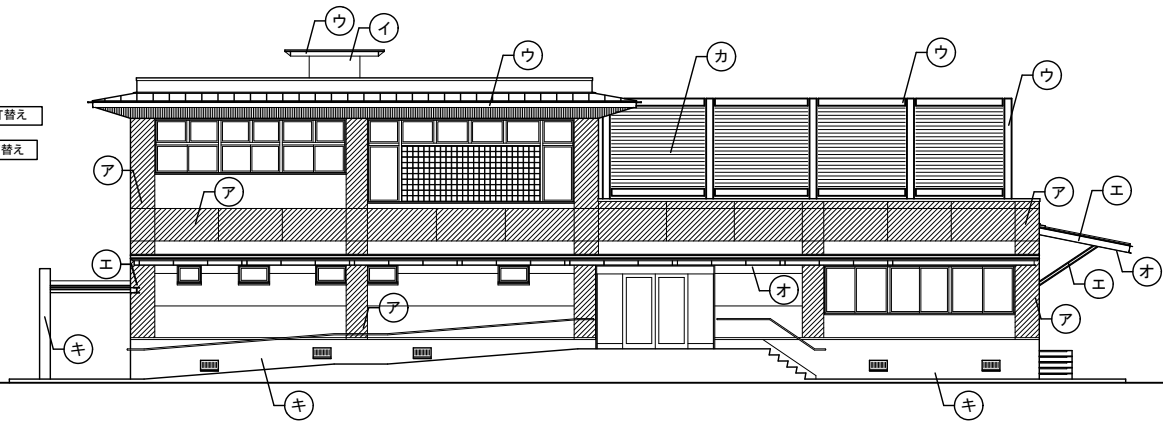
北 立面図 S=1:100



北 立面図 S=1:100



西 立面図 S=1:100



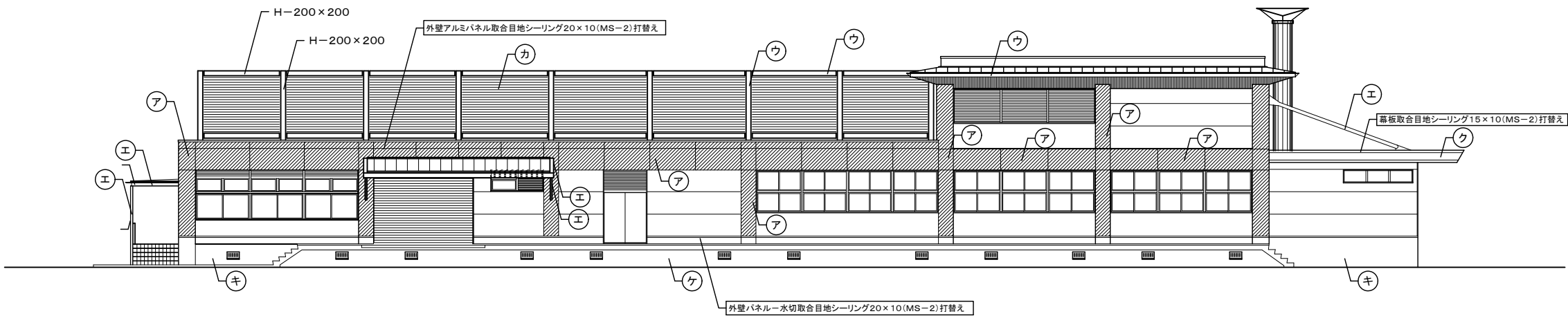
西 立面図 S=1:100

符 号	凡 例
ア	外壁:厚2.0アルミカラーパネル下地 屋外耐候性フィルム張り
イ	ハト小屋・バラベット外壁:可とう形改修塗材RE
ウ	鉄骨:溶融亜鉛メッキ下地調整の上 DP塗2級B種
エ	鉄骨:溶融亜鉛メッキOP下地調整の上 DP塗2級B種
オ	軒裏:厚6.0ケイカル板 VP下地 EP塗替
カ	ルーバー:アルミ材ウレタン焼付下地 DP塗2級C種
キ	コンクリート打放し外壁・腰壁:下地調整の上 セラミRC-FR工法
ク	幕板:カラー鋼板下地 DP塗2級C種
ケ	既存のまま

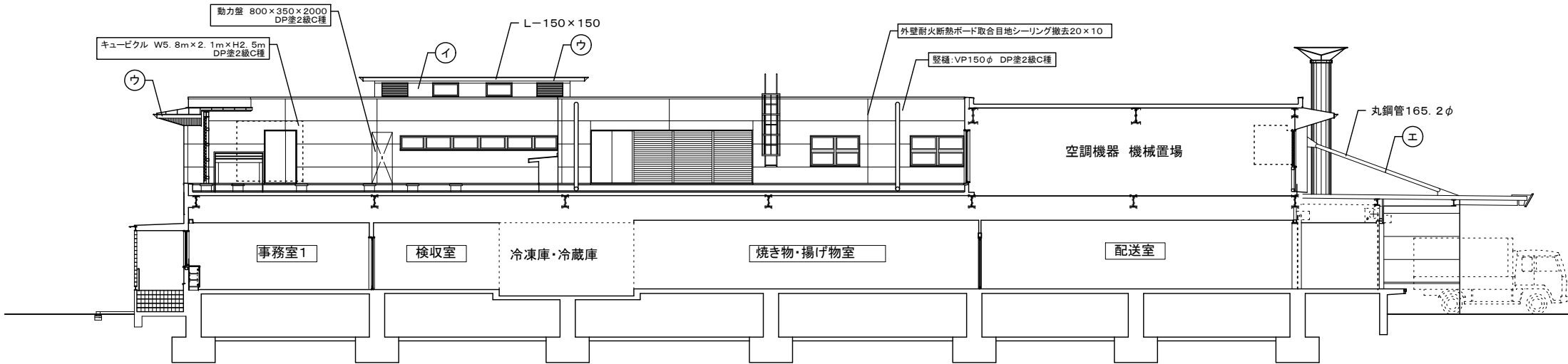
□ シーリング仕様
外壁耐火断熱ボード取合目地:20×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
※耐火断熱ボード同士の取合横目地はシーリング無し
外壁アルミパネル取合目地:20×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
外壁パネル-水切取合目地:20×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
建具・水切り取合目地:15×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
屋上立上り-屋根取合目地:15×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
鉄骨・幕板取合目地:15×10 変成シリコンシーリング(MS-2)打替え
ガラスブロック取合目地:20×10 シリコンシーリング(SR-1)打替え
□ RC外壁部分 外壁調査を行い、外壁改修を行う事とする。
ひび割れ部改修:自動式エポキシ樹脂注入工法(1mm未満)
Uカットシール工法(1mm以上)

... 屋外耐候性フィルム張り箇所を示す

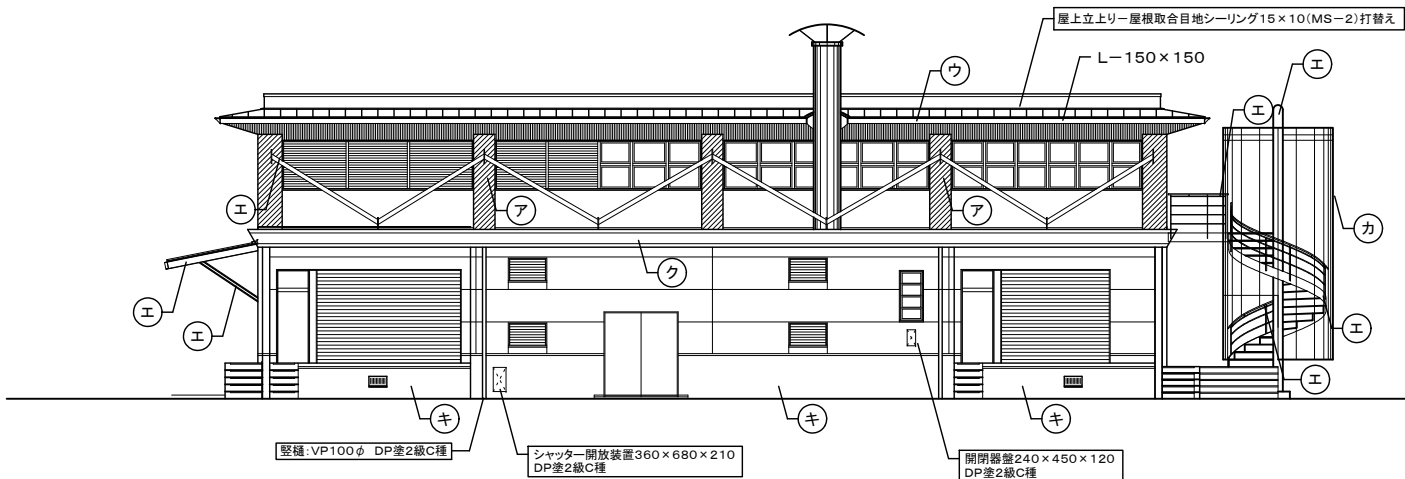
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 14
	図面名称 立面図1(改修後)	縮尺 A2:S=1/150					一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	



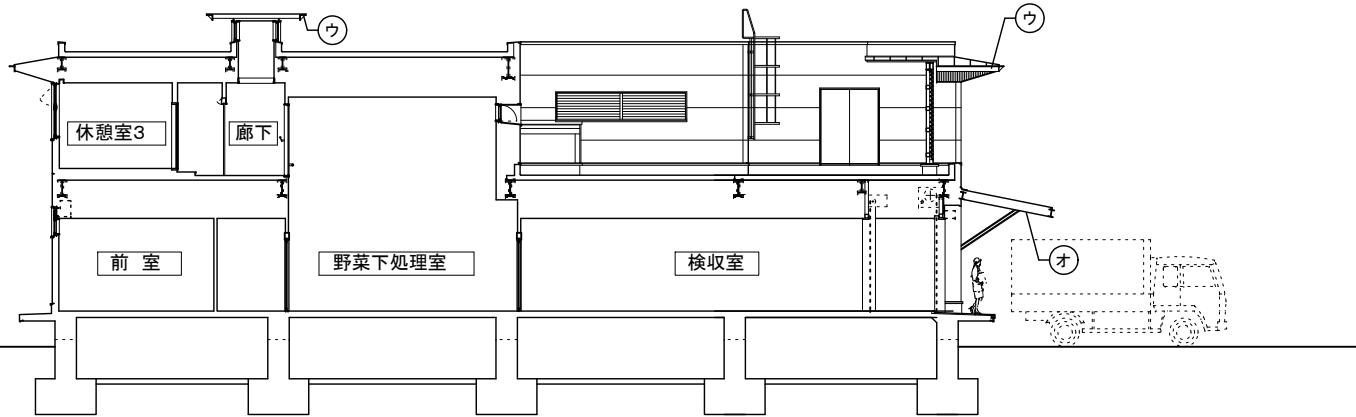
南 立面図 S=1:100



南 立面図 S=1:100



東 立面図 S=1:100



西 立面図 S=1:100

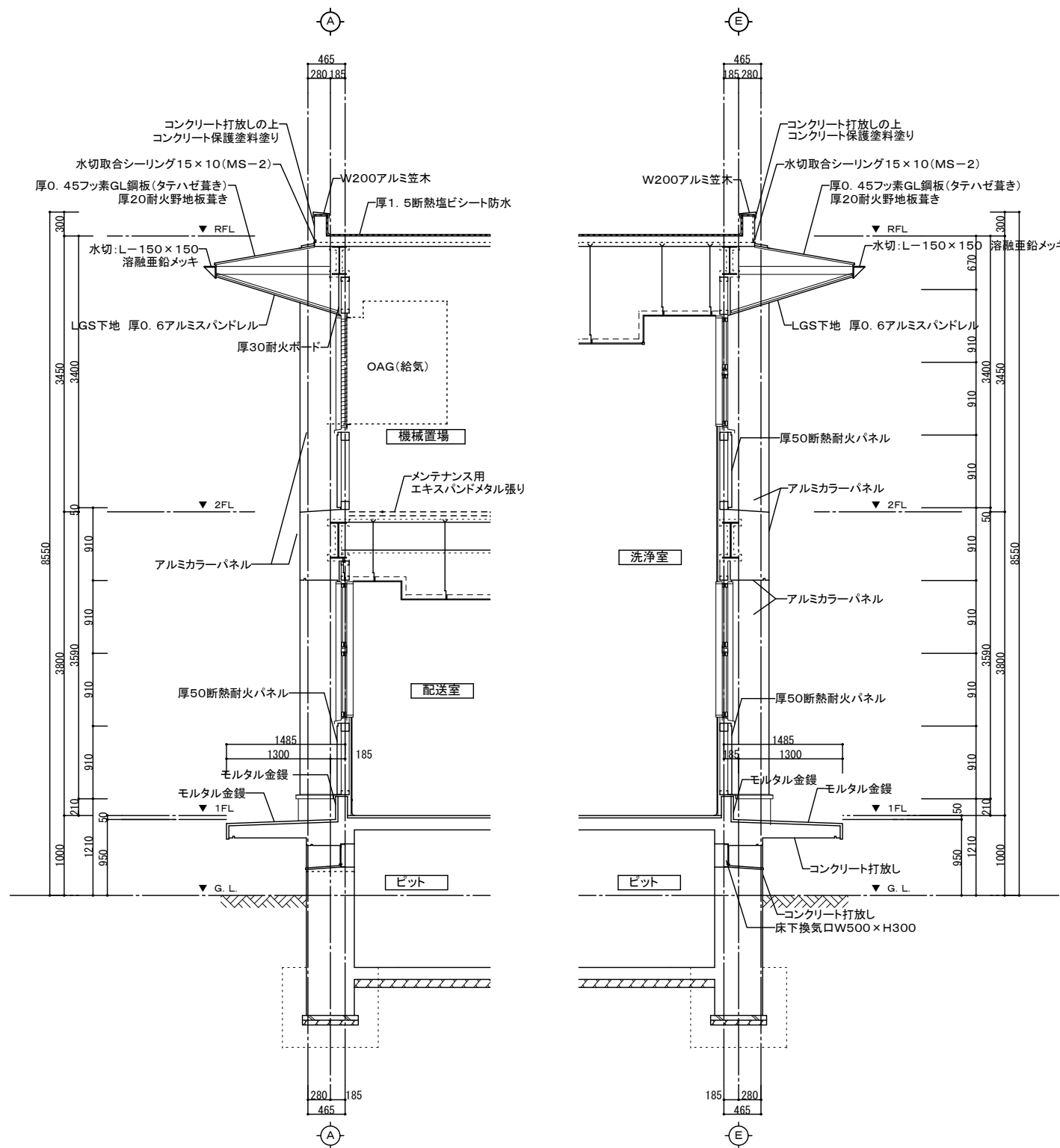
符 号	凡 例
ア	外壁:厚2. 0アルミカラーパネル下地 屋外耐候性フィルム張り
イ	ハト小屋・バラベット外壁:可とう形改修塗材RE
ウ	鉄骨:溶融亜鉛メッキ下地調整の上 DP塗2級B種
エ	鉄骨:溶融亜鉛メッキOP下地調整の上 DP塗2級B種
オ	軒裏:厚6. 0ケイカル板 VP下地 EP塗替
カ	ルーバー:アルミ材ウレタン焼付下地 DP塗2級C種
キ	コンクリート打放し外壁・腰壁:下地調整の上 セラミRC-FR工法
ク	幕板:カラー鋼板下地 DP塗2級C種
ケ	既存のまま

□ シーリング仕様
外壁耐火断熱ボード取合目地:20 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
※耐火断熱ボード同士の取合横目地はシーリング無し
外壁アルミパネル取合目地:20 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
外壁パネルー水切取合目地:20 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
建具・水切り取合目地:15 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
屋上立上りー屋根取合目地:15 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
鉄骨・幕板取合目地:15 x 10 変成シリコンシーリング[®] (MS-2) 打替え
ガラスブロック取合目地:20 x 10 シリコンシーリング[®] (SR-1) 打替え
□ RC外壁部分 外壁調査を行い、外壁改修を行う事とする。
ひび割れ部改修:自動式エポキシ樹脂注入工法 (1mm未満)
Uカットシール工法 (1mm以上)

..... 屋外耐候性フィルム張り箇所を示す

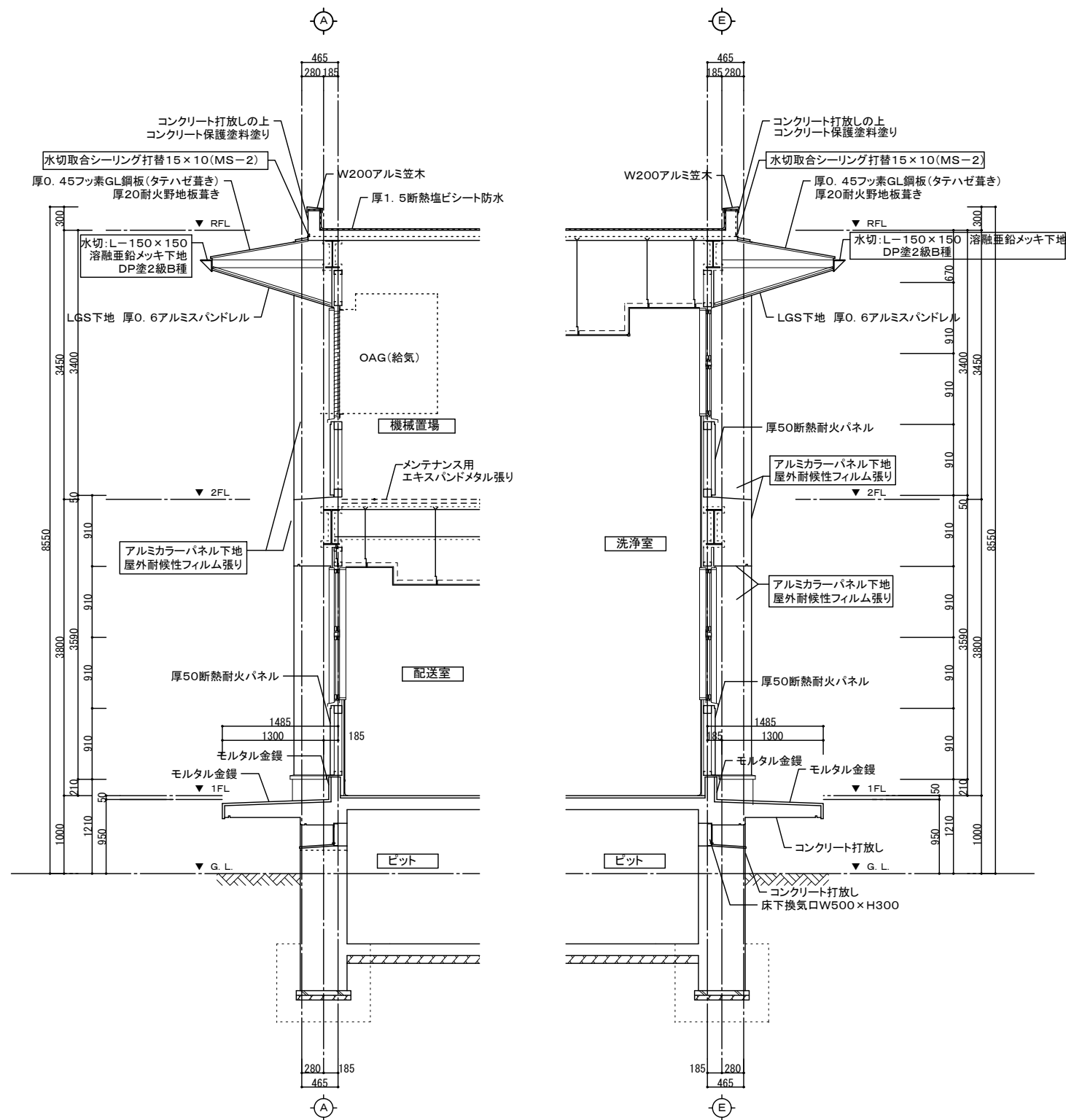
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 15
	図面名称 立面図2(改修後)	縮尺 A2:S=1/150						一級建築士 登録番号 190780 福田光宏

改 修 前



断面図1 S=1:50

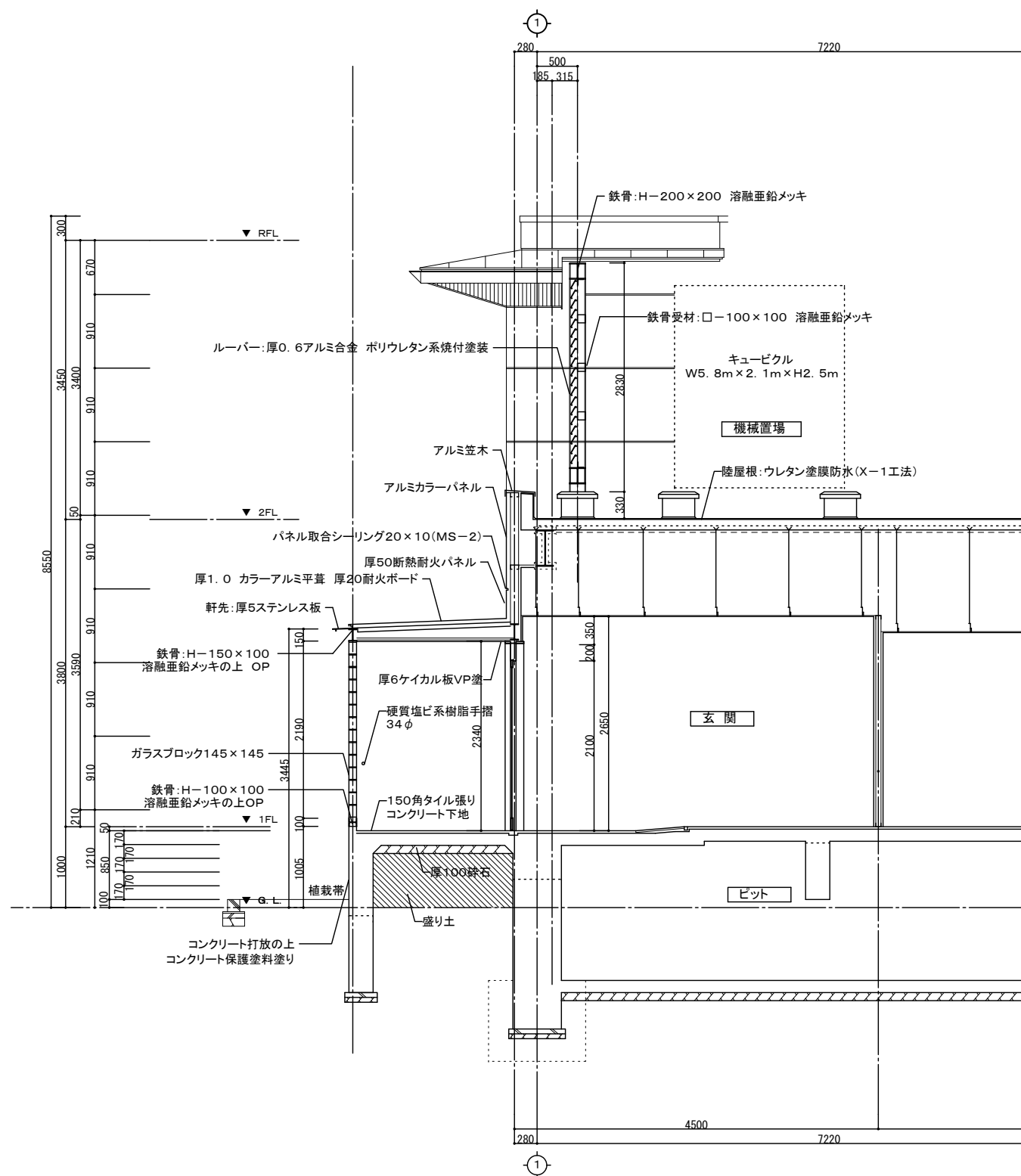
改 修 後



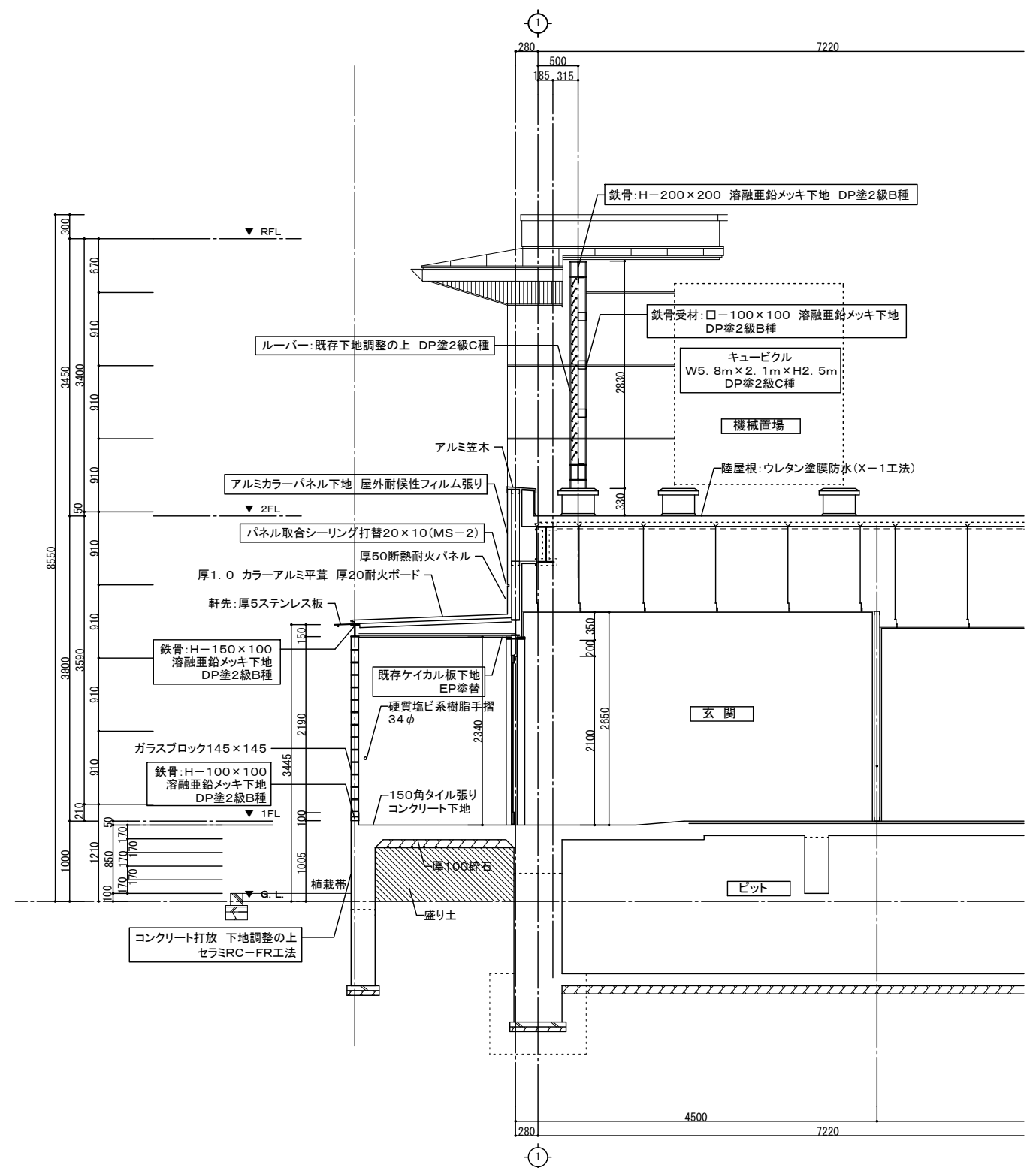
断面図1 S=1:50

文 字 … 改修箇所を示す

	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 16
	図面名称 断面図1 (改修前・改修後)	縮尺 A2: S=1/50					一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	



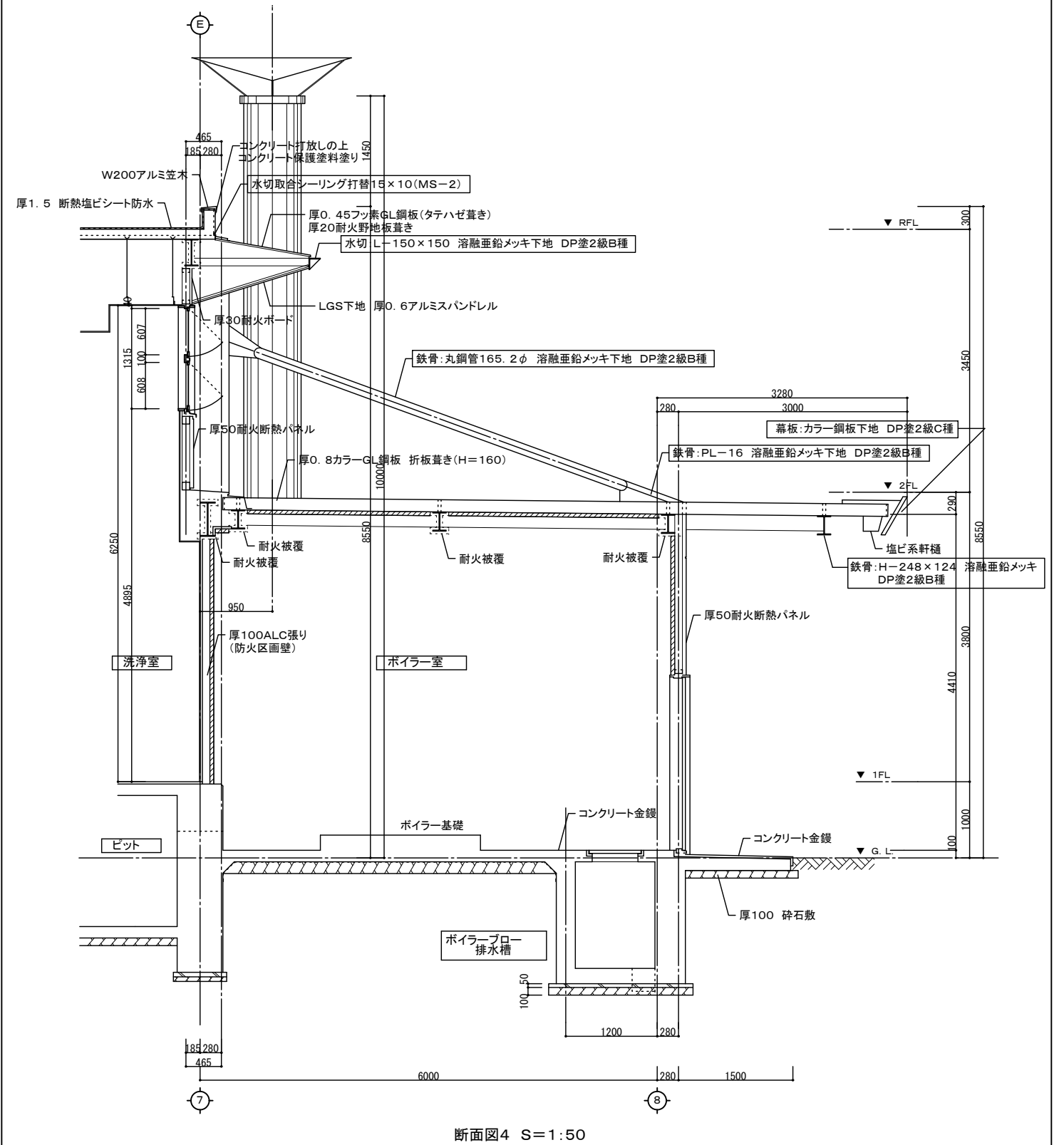
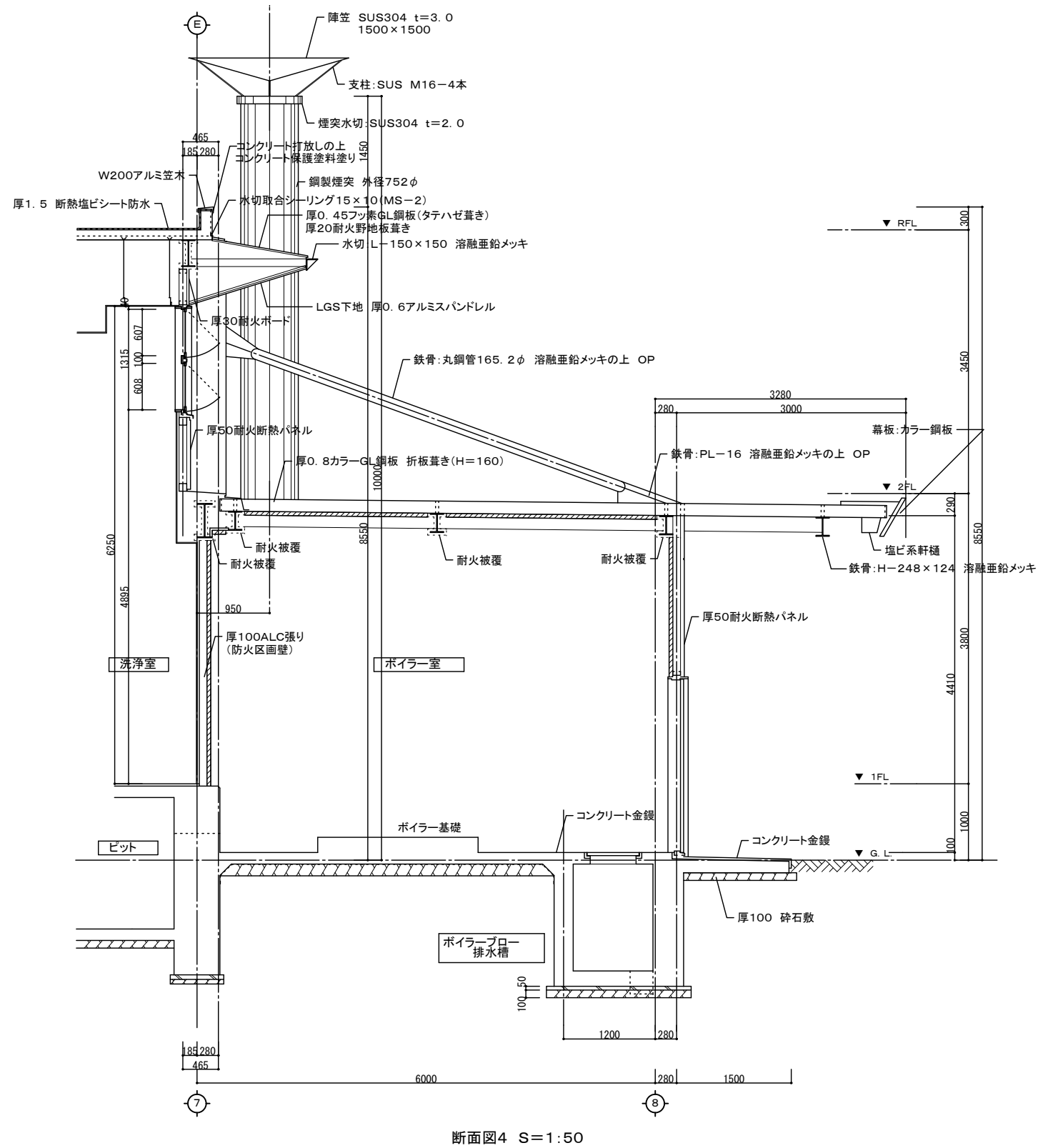
断面图2 S=1:50



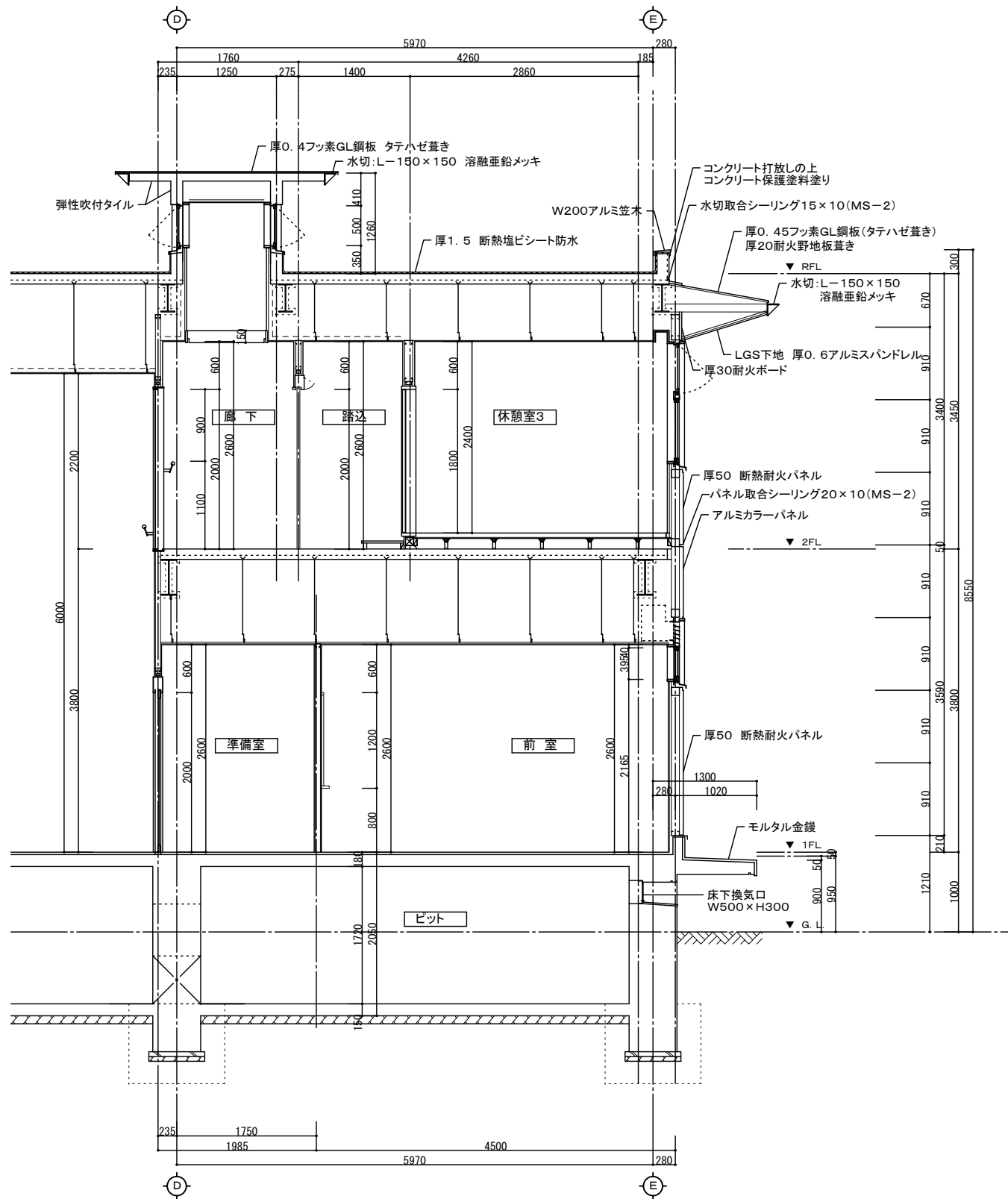
断面图2 S=1:50

文字 … 改修箇所を示す

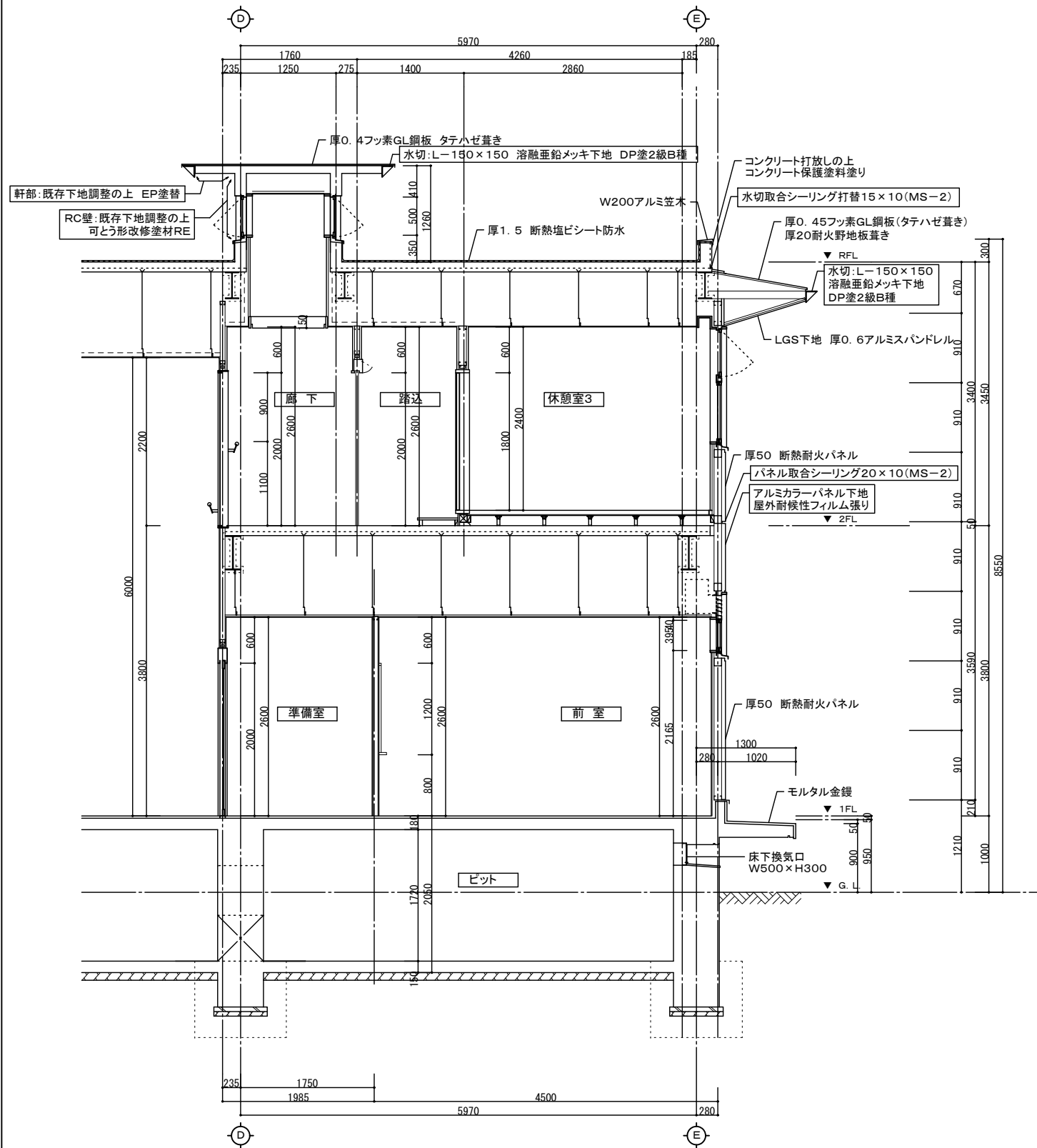
		工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247 一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 17
		図面名称 断面図2(改修前・改修後)	縮尺 A2:S=1/50						



	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 19
	図面名称 断面図4(改修前・改修後)	縮尺 A2:S=1/50							



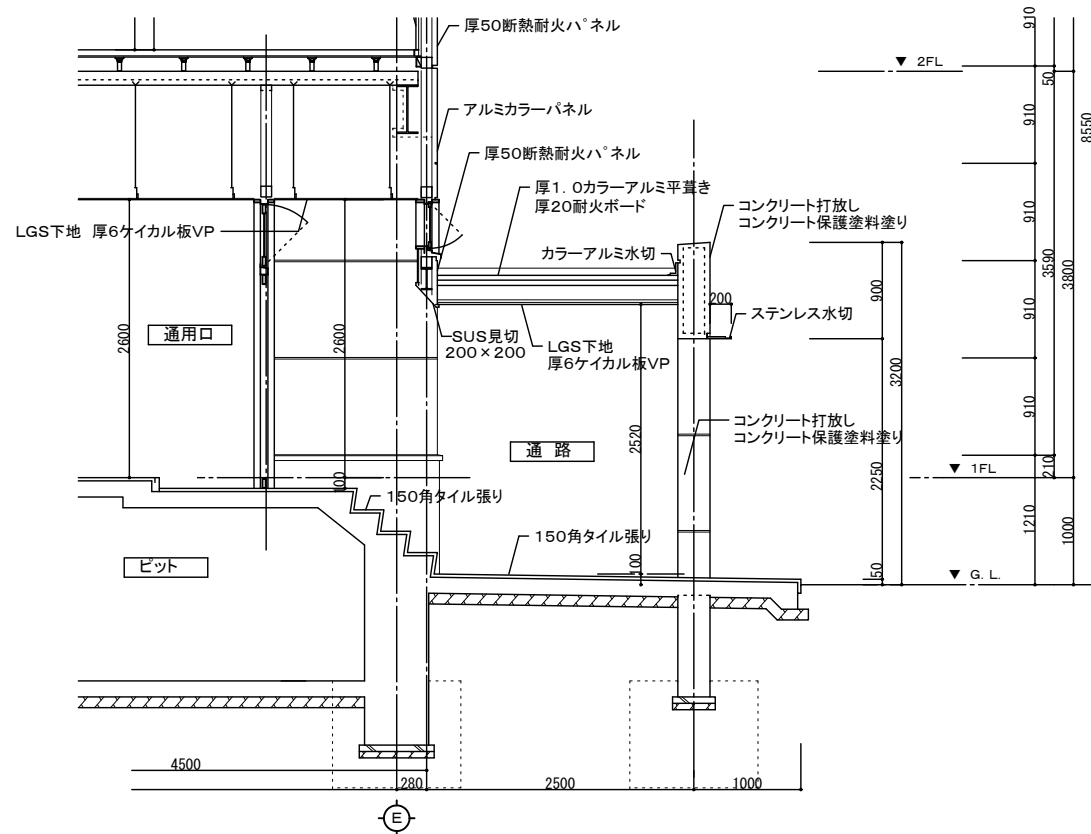
断面図5 S=1:50



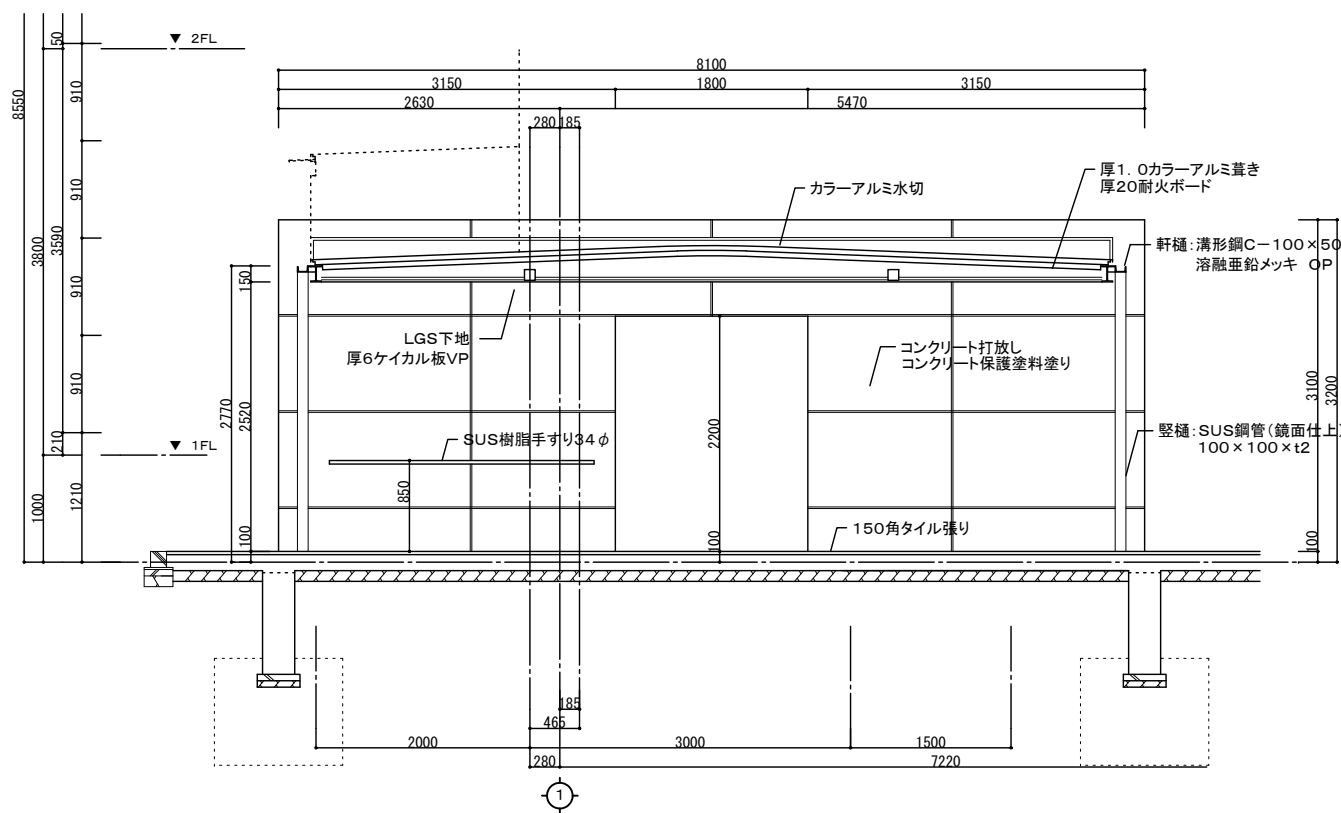
断面図5 S=1:50

	工事名称	給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 20
	図面名称	断面図5(改修前・改修後)	縮尺	A2:S=1/50							

改修前

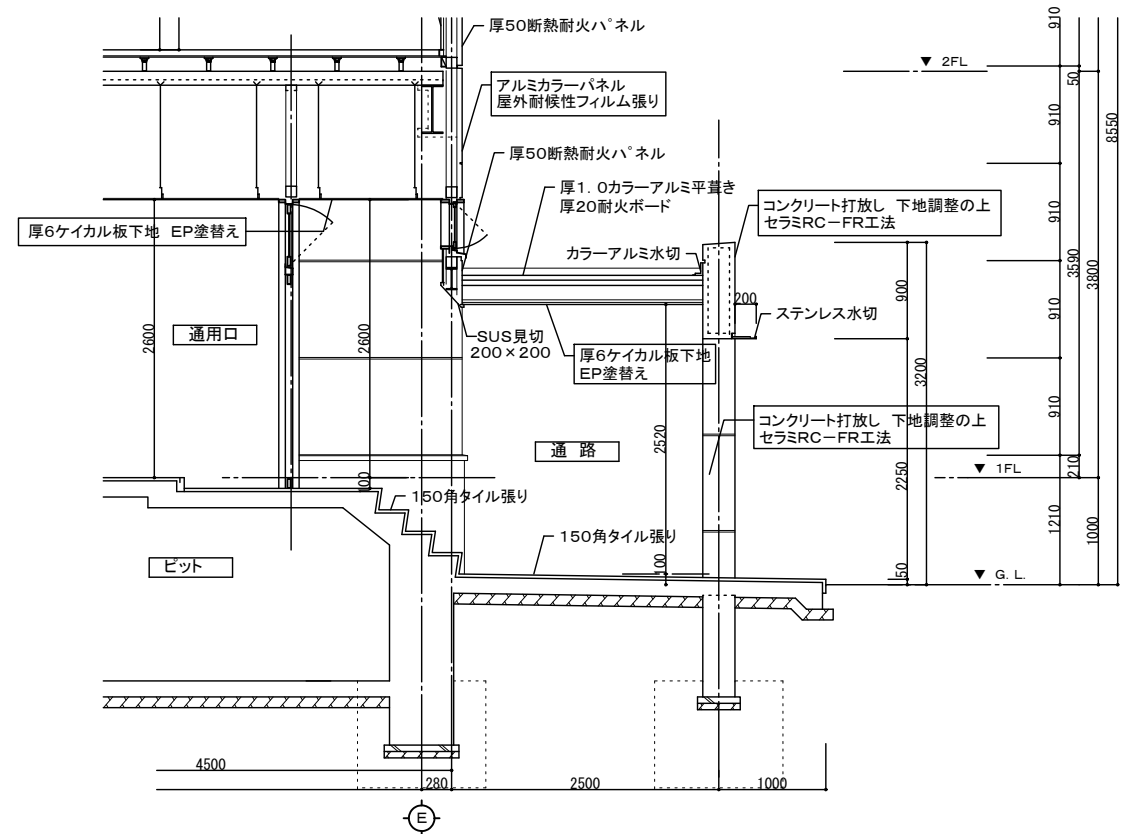


断面図6 S=1:50

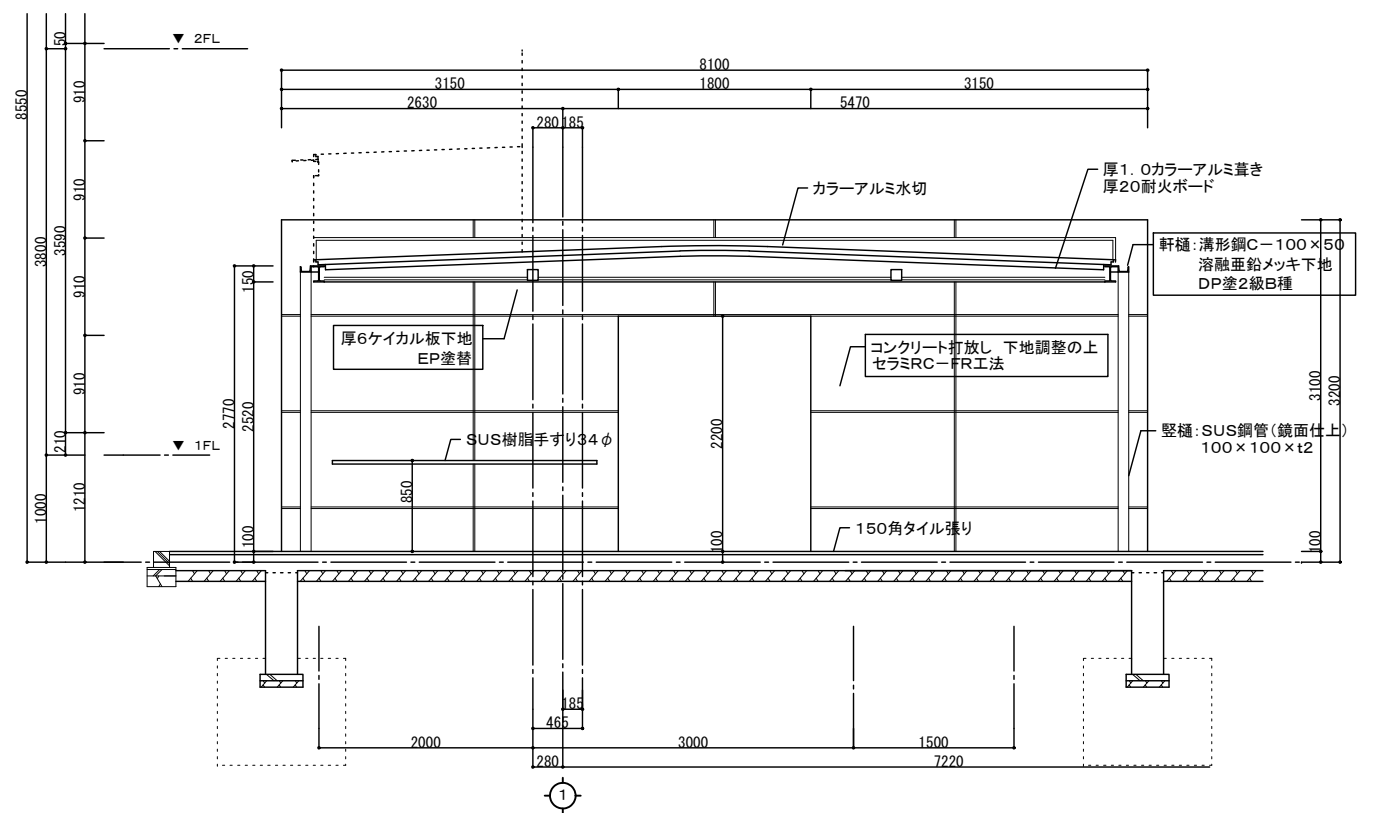


断面図7 S=1:50

改修後

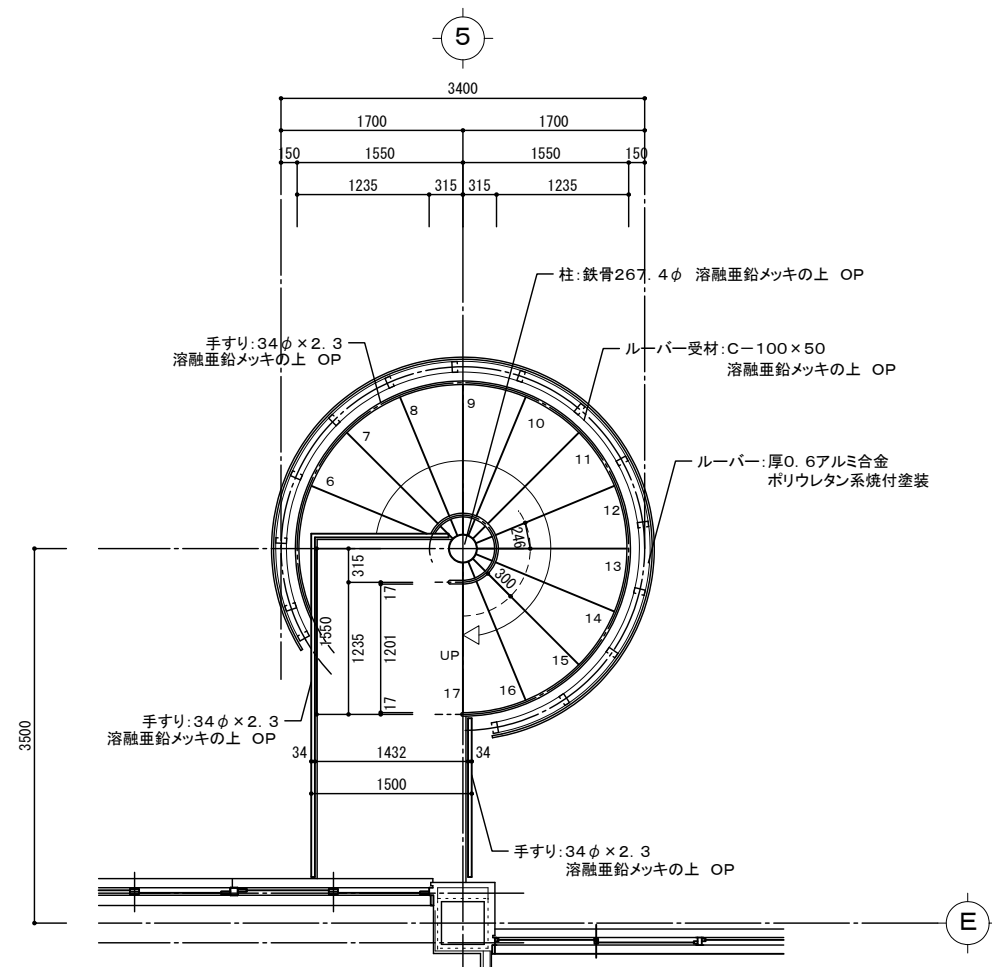


断面図6 S=1:50

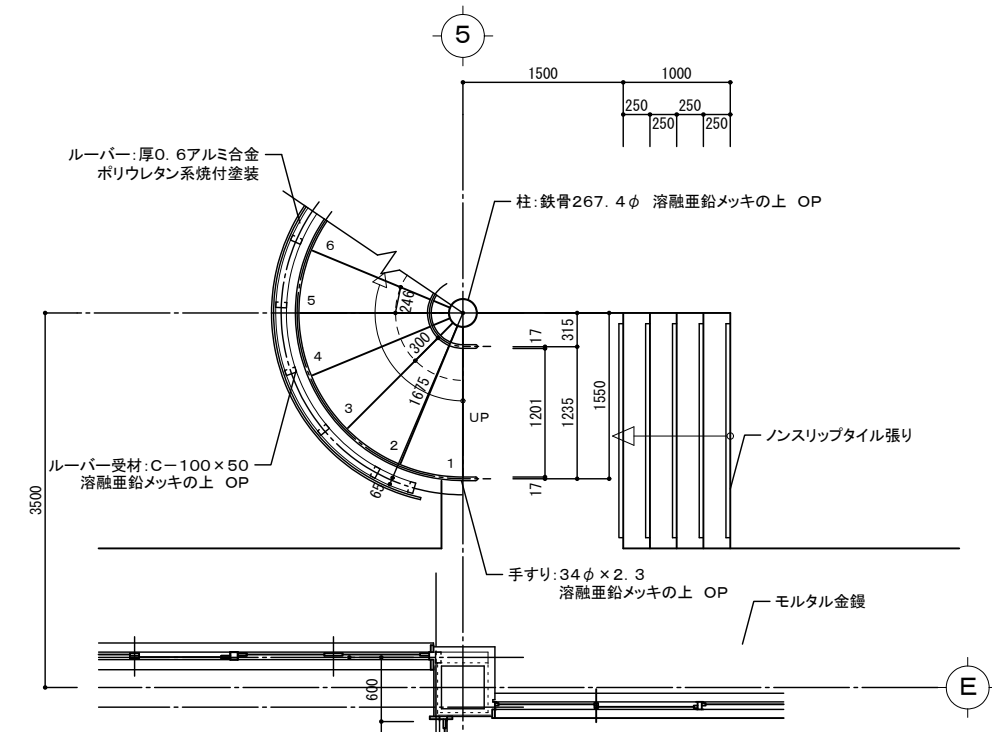


断面図7 S=1:50

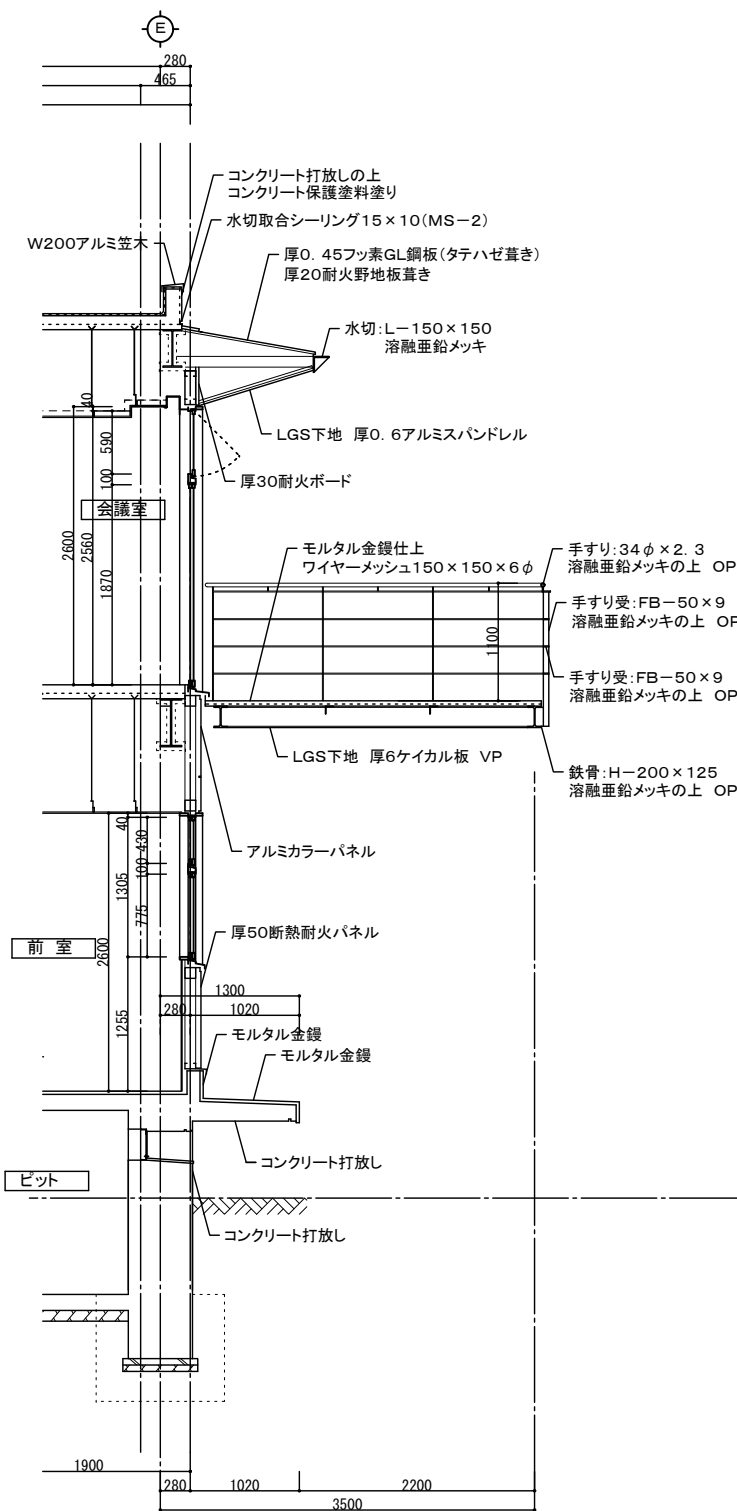
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	 静岡県掛川市清崎104-4 福田一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 21
	図面名称 断面図6, 7(改修前・改修後)	縮尺 A2:S=1/50							



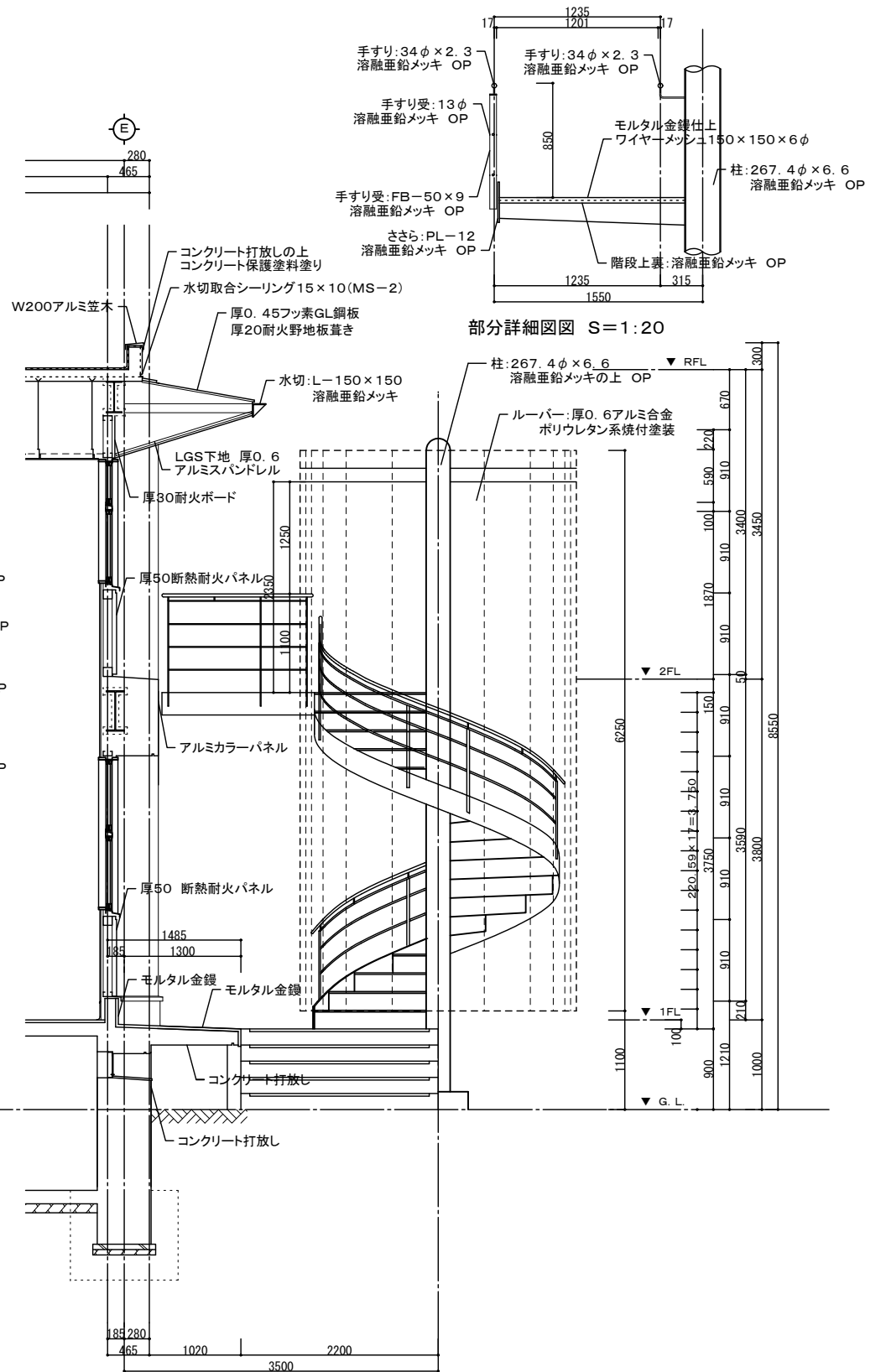
屋外階段 2階平面図 S=1:50



屋外階段 1階平面図 S=1:50



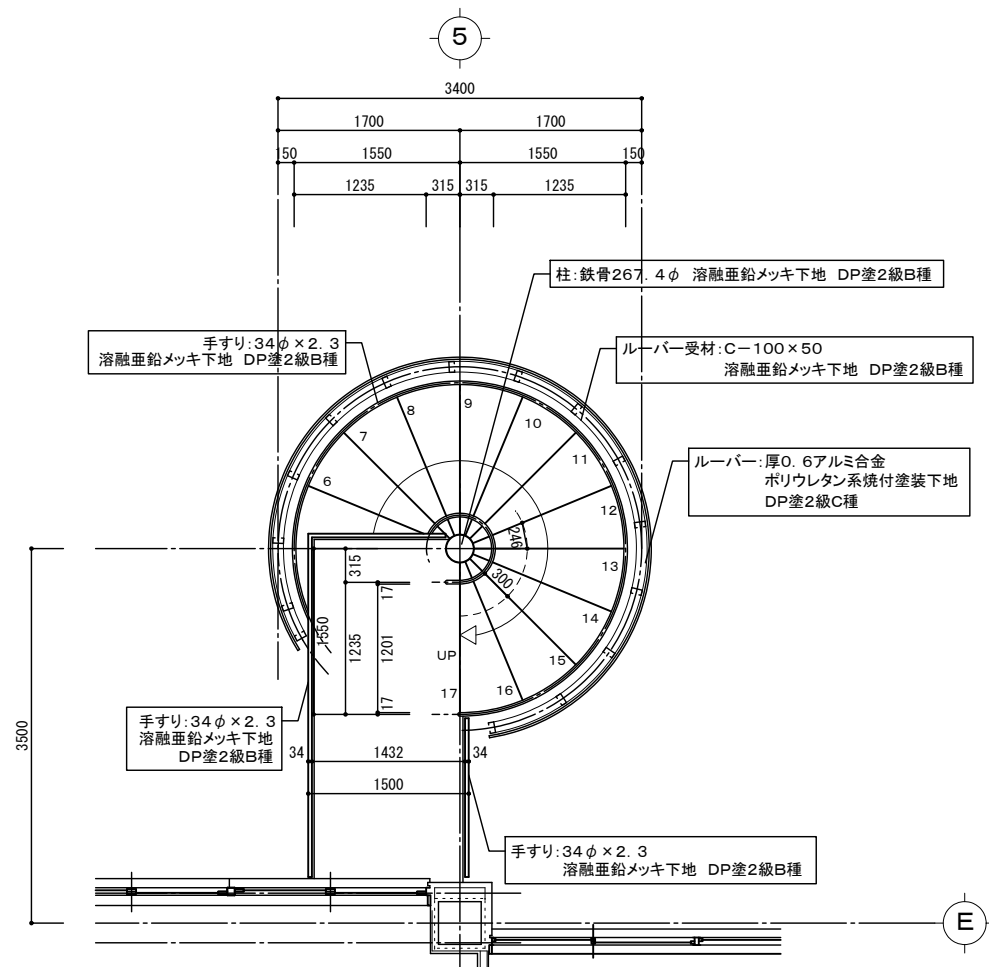
屋外階段 断面図 S=1:50



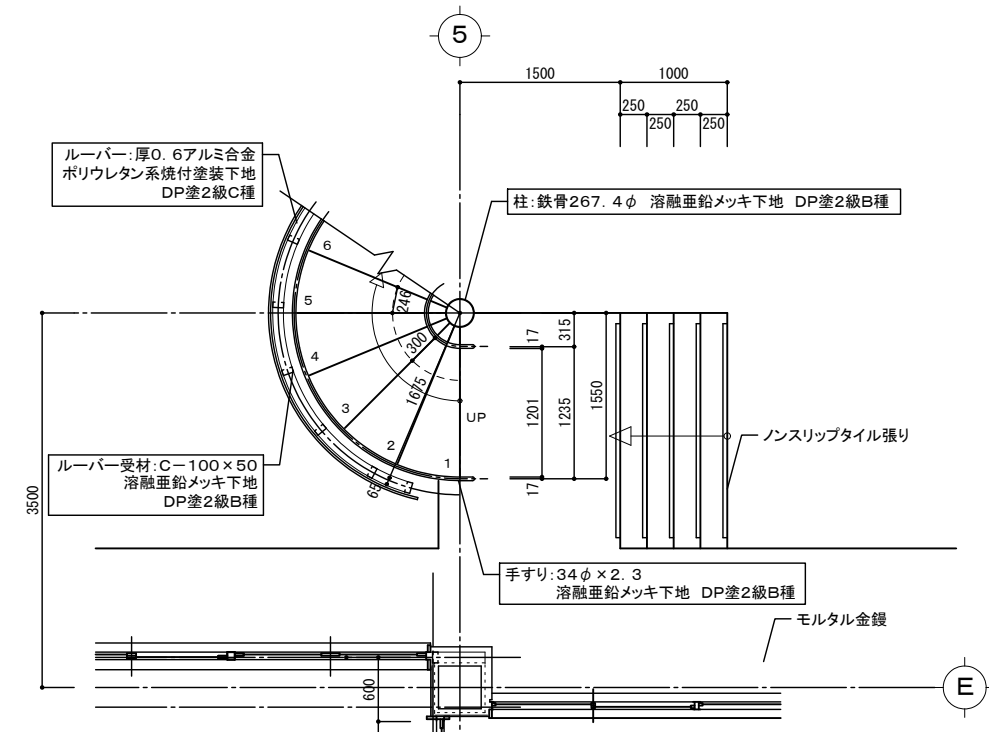
屋外階段 断面図 S=1:50

部分詳細図 S=1:20

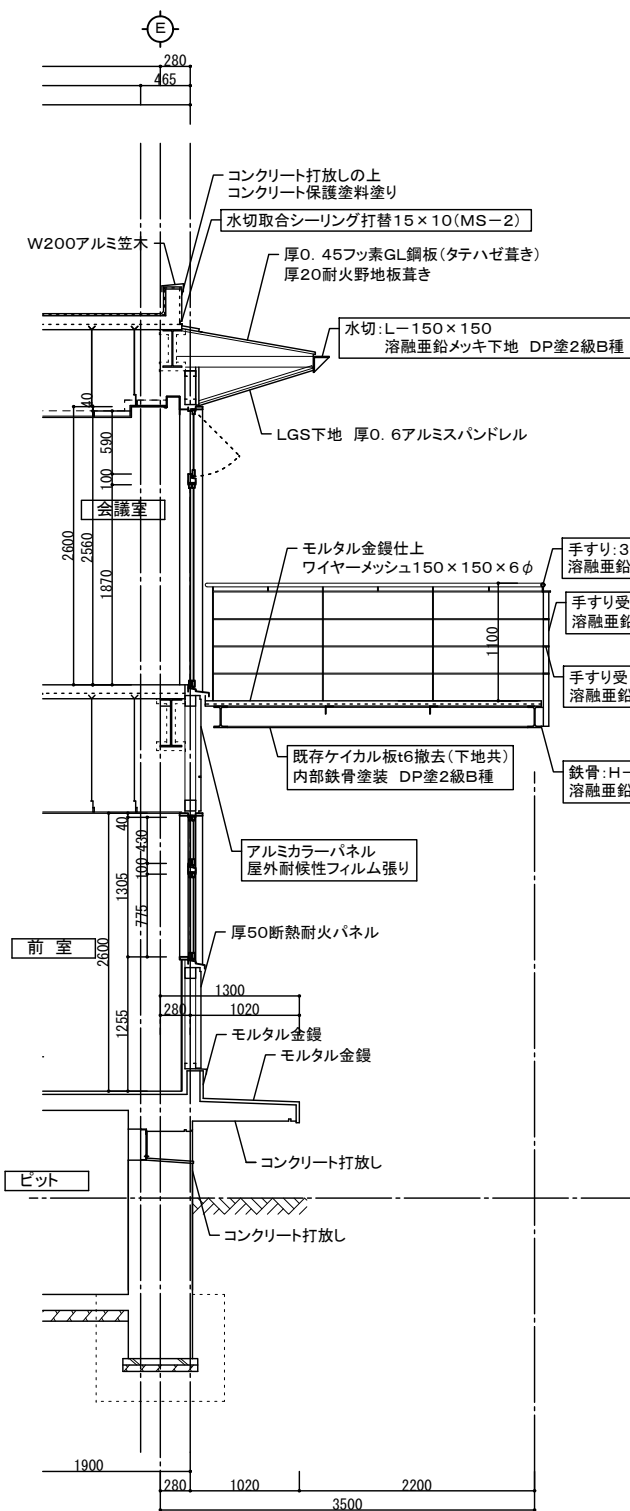
	工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	図 番 A — 22
	図面名称 屋外階段図(改修前)	縮尺 A2: S=1/50					一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	



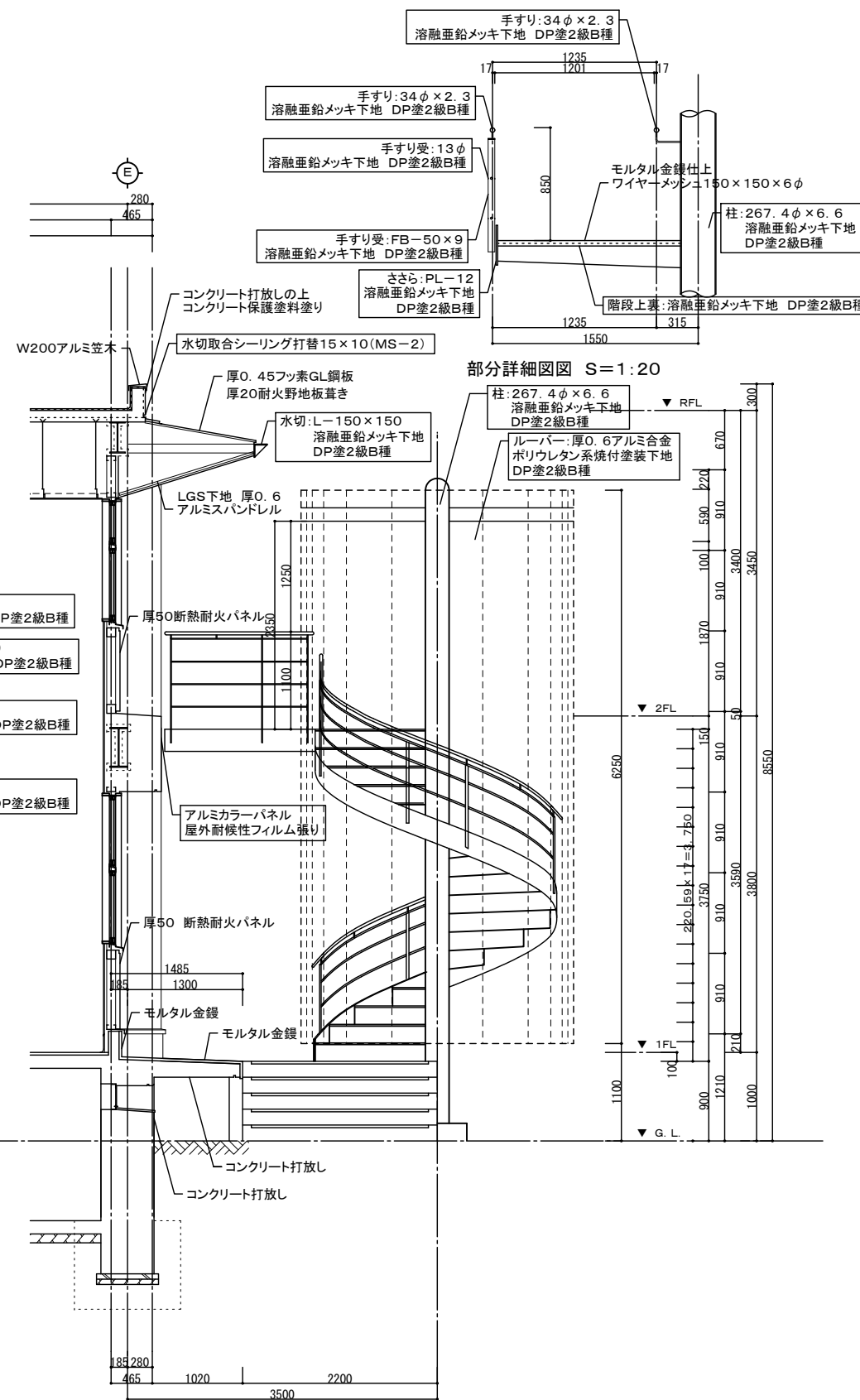
屋外階段 2階平面図 S=1:50



屋外階段 1階平面図 S=1:50

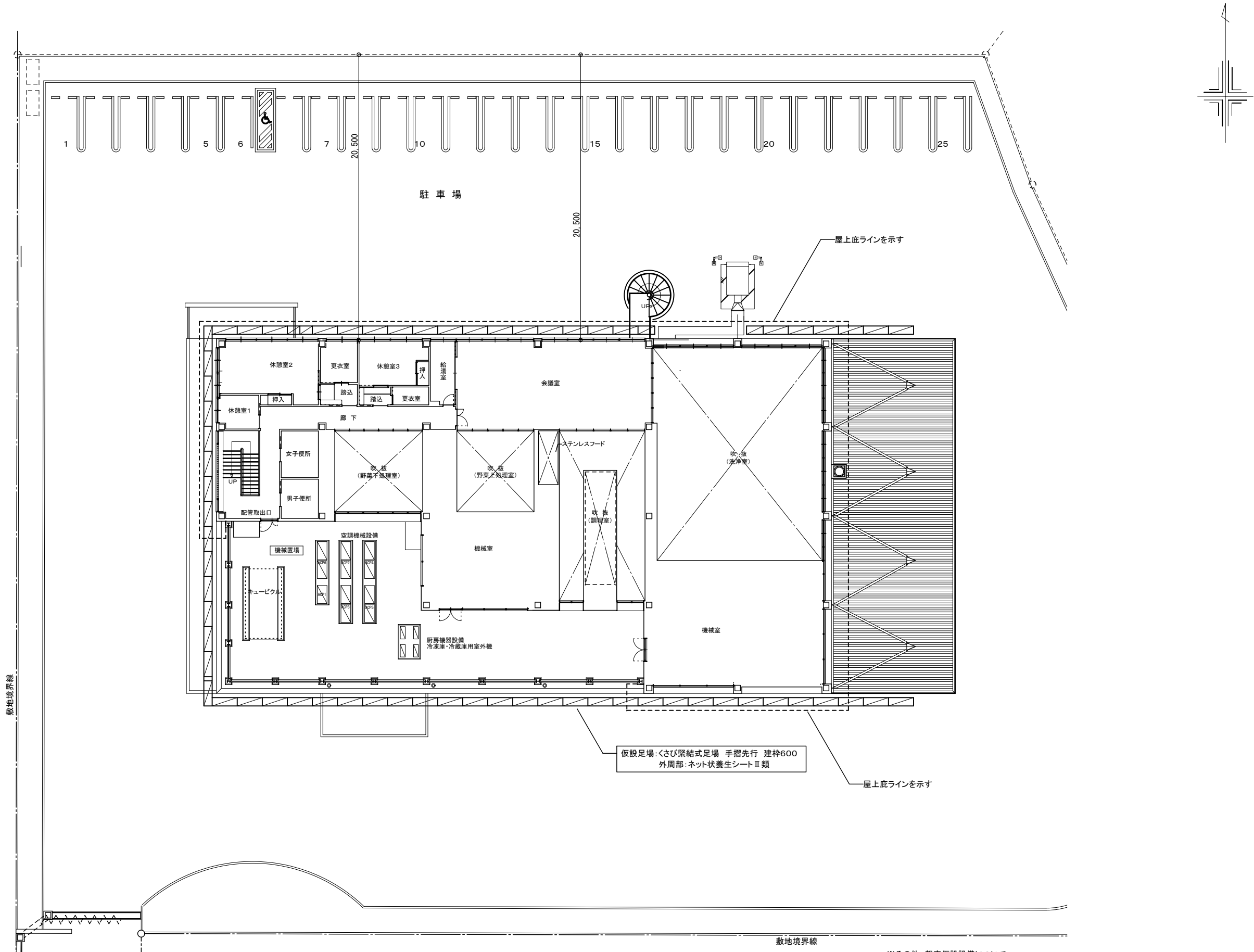


屋外階段 断面図 S=1:50



屋外階段 断面図 S=1:50

工事名称 給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日 R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780 福田光宏	図 番 A — 23
図面名称 屋外階段図(改修後)	縮尺 A2: S=1/50							



※その他 想定仮設設備について
・プラットホーム 鉄骨梁はローリング足場(W=1.5m×1.5m 作業床高さ2.8m)での施工を想定
・その他外部で仮設足場のない箇所は高所作業車での施工を想定

	工事名称	給食文化苑こようの丘外壁改修工事	制作年月日	R6 年 10 月 15 日	承認印	設計	製図	検印	静岡県掛川市清崎104-4 福田 一級建築士事務所 TEL(0537)23-1480・FAX(0537)23-3247	一級建築士 登録番号 190780	図 番
	図面名称	仮設計画図(参考図)	縮尺	A2:S=1/200						福田光宏	A — 24